

第12回 定時総会

令和6年6月5日（水）午後1時00分

於

ホテル インターコンチネンタル東京ベイ

東京都港区海岸1丁目16番2号

 一般社団法人 **日本金型工業会**



技術情報管理認証機関
(事業所管 経済産業大臣)

第 12 回定時総会次第

I. 総 会 午後 1 時 00 分～午後 2 時 45 分 4 階 カールトン

1. 開 会 (午後 1 時 00 分)

1. 会 長 挨拶

1. 議 長 選 出

1. 議事録署名人選出

1. 議 事

第 1 号議案 令和 5 年度事業報告の承認を求める件

第 2 号議案 令和 5 年度決算報告の承認を求める件ならびに監査報告の件

第 3 号議案 任期満了に伴う役員改選の件
－ 新理事による臨時理事会開催 －

第 4 号議案 令和 6 年度事業計画案の承認を求める件

第 5 号議案 令和 6 年度収支予算案の承認を求める件

1. 閉会 (午後 2 時 45 分)

以上

目 次

1. 令和5年度事業報告書	1
2. 令和5年度決算報告	39
貸借対照表	41
正味財産増減計算書	42
財産目録	48
財務諸表に対する注記	49
監査報告書	51
3. 理事・監事選任（案）	53
4. 令和6年度事業計画（案）	57
5. 令和6年度収支予算（案）	69

令和5年度事業報告書

令和5年度事業報告書

I. 総務

1. 会員

会員は年度初め（令和5年4月1日）
において

年度末（令和6年3月31日）
において

正会員（法人、個人） 424 社
賛助会員 231 社
 合 計 655 社

正会員（法人、個人） 431 社
賛助会員 226 社
 合 計 657 社

令和5年度の会員の移動は、正会員（法人、個人）が25社入会、18社退会で7社増加、賛助会員は4社入会、9社退会で5社減少、正会員・賛助会員合計では2社増加となった。支部内訳は以下の通り。

正会員	東部支部	11社入会	7社退会	+4社
	中部支部	5社入会	8社退会	▲3社
	西部支部	9社入会	3社退会	+6社
賛助会員	東部支部	3社入会	4社退会	▲1社
	中部支部	0社入会	4社退会	▲4社
	西部支部	1社入会	1社退会	±0社

尚、過去10年間の会員数の年度別推移、次ページは各支部別並びに全体の会員の令和5年度中の移動状況（入会、退会会員数）を別表に示したのでご参照下さい。

年 度	正会員	賛助会員	合 計	入 会	退 会	増 減
平成26年度	389	201	590	22	24	▲ 2
27年度	400	210	610	34	14	+ 20
28年度	402	217	619	21	12	+ 9
29年度	409	213	622	27	24	+ 3
30年度	419	215	634	28	16	+ 12
令和元年度	424	229	653	36	17	+ 19
2年度	417	229	646	10	17	▲ 7
3年度	414	228	642	16	20	▲ 4
4年度	424	231	655	28	15	+ 13
5年度	431	226	657	29	23	+ 6
	+ 42	+ 25	+ 67	251	182	+ 69

令和5年度中における会員移動

		R5. 3. 31	R5. 4. 1 ~ R6. 3. 31		R6. 3. 31
		会 員 数	入 会	退 会	会 員 数
全 国	正会員（法人・個人）	424	25	18	431
	賛助会員	231	4	9	226
	合 計	655	29	27	657
東 部 支 部	正会員（法人・個人）	215	11	7	219
	賛助会員	111	3	4	110
	合 計	326	14	11	329
中 部 支 部	正会員（法人・個人）	136	5	8	133
	賛助会員	74	0	4	70
	合 計	210	5	12	203
西 部 支 部	正会員（法人・個人）	73	9	3	79
	賛助会員	46	1	1	46
	合 計	119	10	4	125

令和5年度新入会（正会員25社）

(株)福島明工社（福島県）、(株)オオイテック（群馬県）、(有)永井製作所（群馬県）、(株)ササキ製作所（埼玉県）、(株)藤和プレス（埼玉県）、アイテック株（東京都）、片山工業株（東京都）、(株)ナカザ（東京都）、(株)テクノス（神奈川県）、(株)北熱（富山県）、プラテック工業（長野県）、(株)MOLE'S ACT（長野県）、未来精工株（岐阜県）、(株)中部ダイス（岐阜県）、フナハシ技研株（愛知県）、(株)村田工業所（愛知県）、(株)サツマ超硬精密（大阪府）、(株)浪速精機（大阪府）、(株)日清精工（大阪府）、(株)Ring（大阪府）、(株)広島金型（広島県）、(株)プリント（福岡県）、(株)ユウキ精研（熊本県）、(株)皿山技型（福岡県）、シバタ精機株（福岡県）

令和5年度新入会（賛助会員4社）

(株)インテック（東京都）、OISHI エンジニアリング株（東京都）、(株)テラバイト（東京都）、(株)神戸製鋼所（兵庫県）

2. 役員

令和4年6月9日開催の第10回定時総会に於いて役員を選任が行われ、理事40名が選任され（監事2名任期4年のため非改選期）、その後令和5年3月に平林巧造理事が退任、令和5年11月に早瀬一明理事が退任された。その結果、令和5年度末の理事数は38名、監事2名となっている。

役員一覧（順不同・敬称略）

役職	氏名	会社名
会長（代表理事）・認証委員長	小出 悟	(株)小出製作所
副会長・東部支部長	鈴木 教義	(株)鈴木
副会長・中部支部長・総務財務委員長	山田 徹	(株)日章
副会長・西部支部長	山中 雅	(株)ヤマナカゴーキン
副会長・広報委員長	小泉 秀	(株)ペッカー精工
副会長	河野 允	東洋金型工業(株)
副会長	岩野 熙	共和工業(株)
副会長	早瀬 実	(株)ナガラ
理事 経営労務委員長	早迫 幸博	(株)エムエス製作所
理事 国際委員長	池上 正	池上金型工業(株)
理事	打田 尚	(株)打田製作所
理事	加藤 藤	日進精機(株)
理事	木田 忠	昭和精工(株)
理事	小林 林	小林工業(株)
理事	小鈴 光	マルスン(株)
理事	鈴木 隆	黒田精工(株)
理事	鈴千 英	(株)チバダイス
理事	成清 康	(株)三井ハイテック
理事	星野 俊	(株)北辰金型工業所
理事	前田 順	扶桑精工(株)
理事	牧野 俊	(株)長津製作所
理事	正木 優	(株)正木製型
理事	米谷 強	(株)米谷製作所
理事	渡辺 隆	日型工業(株)
理事	石川 幹	(株)リバン・イシカワ
理事	魚岸 力	魚岸精機工業(株)
理事	小川 泰	(株)アサヒダイテック
理事	梶川 豊	(株)フジタ
理事	窪田 彰	(株)三幸
理事	高野 茂	(株)高橋精機工業所
理事	岡田 泰	KTX(株)
理事	松岡 義	七宝金型工業(株)
理事	伊藤 寛	(株)ニチダイ
理事	伊吹 宏	(株)伊吹機械
理事	岡崎 浩	(株)岡崎製作所
理事	清水 蔵	福井精機工業(株)
理事	松井 介	(株)阪村エンジニアリング
専務理事	中里 栄	一般社団法人日本金型工業会
監事	田口 順	株式会社田口型範
監事	林 夫	林公認会計士事務所
備考 技術委員長	久野 功	久野金属工業(株)

3. 会議関係

(1) 定時総会

第11回定時総会

日 時 令和5年6月9日(金) 13時～14時45分

場 所 名古屋 ホテル メルパルク名古屋 2階 瑞雲の間

議 題 第1号議案 令和4年度事業報告の承認を求める件

第2号議案 令和4年度決算報告の承認を求める件ならびに監査報告の件

第3号議案 令和5年度事業計画案の承認を求める件

第4号議案 令和5年度収支予算案の承認を求める件

(2) 理事会(定例・臨時)

第41回定例理事会

日 時 令和5年5月18日(木) 14時00分～16時00分

場 所 テレビ会議 (Zoomシステム使用による個別参加形式)

ホスト所在地: 東京都文京区湯島 2-33-12 金型年金会館 6階

【審議事項】

第1号議案 新入会員の承認の件並びに退会会員の報告の件

第2号議案 令和4年度事業報告に関する件

第3号議案 令和4年度決算報告並びに監査報告に関する件

第4号議案 第11回定時総会に関する件

第5号議案 日本の金型産業を持続可能な産業にする事業に関する件

【報告事項】

第1号報告 事業報告(職務執行状況報告書)

第42回定例理事会

日 時 令和5年 9月14日(木) 午後2時00分～午後4時30分

場 所 東京都文京区湯島 2-33-12 金型年金会館 5階会議室

【審議事項】

第1号議案 新入会員の承認を求める件並びに退会会員の報告の件

第2号議案 令和6年度工業会運営(予算編成基準)に関する件

第3号議案 役員改選に関する件

第4号議案 第50回「金型の日記念式典」に関する件

第5号議案 第12回定時総会(令和6年)に関する件

第6号議案 第6回金型シンポジウム in 関西に関する件

第7号議案 理事会・総会・金型の日等の開催日程に関する件

第8号議案 素形材産業の適正取引の推進と生産性・付加価値向上に向けた自主行動計画(改定版)に関する件

第9号議案 日本の金型業界を持続可能な産業にする事業に関する件

小中学生向け金型PR展示コーナー設置に関する件

【報告事項】

第1号報告 事業報告(職務執行状況報告書)

第 43 回定例理事会

日 時 令和 5 年 1 1 月 2 2 日 (水) 午後 1 2 時 0 0 分～午後 1 時 3 0 分

場 所 名古屋 名古屋東急ホテル 3 階 桜の間

愛知県名古屋市中区栄 4 - 6 - 8

【審議事項】

第 1 号議案 新入会員の入会承認の件並びに退会会員の報告の件

第 2 号議案 第 50 回「金型の日記念式典」表彰対象者審査及び承認に関する件

第 3 号議案 役員改選に関する件

第 4 号議案 日本の金型産業を持続可能な産業にする事業に関する件

【報告事項】

第 1 号報告 事業報告 (職務執行状況報告書)

第 44 回定例理事会

日 時 令和 6 年 3 月 1 4 日 (木) 午後 2 時 0 0 分～午後 4 時 3 0 分

場 所 東京 金型年金会館 5 階会議室

東京都文京区湯島 2-33-12

【審議事項】

第 1 号議案 新入会員の入会承認の件並びに退会会員報告の件

第 2 号議案 入会金免除期限延長に関する件

第 3 号議案 第 1 2 回定時総会に関する件

第 4 号議案 第 5 1 回「金型の日記念式典」に関する件

第 5 号議案 令和 6 年度事業計画 (案) に関する件

第 6 号議案 令和 6 年度収支予算 (案) に関する件

【報告事項】

第 1 号報告 事業報告 (職務執行状況報告書)

(3) 正副会長・委員長会 (会長・副会長・委員長・監事)

第 31 回正副会長会

日 時 令和 5 年 9 月 1 4 日 (木) 11 時～1 時 30 分

場 所 東京、湯島、金型年金会館 3 階会議室

- 内 容
1. 次期役員改選に関する件
 2. 事務局体制に関する件
 3. その他

第 32 回正副会長委員長会

日 時 令和 6 年 3 月 1 4 日 (木) 1 2 時～1 3 時 3 0 分

場 所 東京 金型年金会館 3 階会議室

- 内 容
1. 役員改選に関する件
 2. 事務局体制に関する件

II. 全国事業

【特別プロジェクト】日本の金型産業を持続可能な産業にする事業
金型産業戦略会議（8名）

委員長	小 出	悟	(株)小出製作所
委員	岩 渕	学	共和工業(株)
委員	鈴 木	教 義	(株)鈴木
委員	山 田	徹 志	(株)日章
委員	山 中	雅 仁	(株)ヤマナカゴーキン
委員	米 谷	強	(株)米谷製作所
委員	横 田	悦二郎	日本金型工業会学術顧問
委員	中 里	栄	日本金型工業会事務局

会長・理事会特命として日本の金型産業を持続可能な産業にする事業を実施する。

- (1) 持続可能な産業の達成について検討する。
- (2) 持続可能な産業の達成に関する資料を収集・配布する。
- (3) 持続可能な産業の達成に必要なグループ活動の支援を行う。
- (4) 持続可能な産業にする事業紹介パンフレット作成・配布する。
- (5) 取引改善のために「下請」用語使用自粛のお願いパンフレット作成・配布する。
- (6) 持続可能な産業に関する書籍を発行・配布する。
- (7) 金型産業戦略会議を開催する。
- (8) その他、金型産業戦略会議に関する事業を必要に応じて適時実施する。

4月14日 第8回金型産業戦略会議を開催

場 所	東京ビックサイト インターモールド展示会場内
議 題	1. モデル企業（理想）の必須項目（案） 2. 「下請け」言葉使用自粛のお願い 3. 自動車部品開発におけるトレンドマップの活用例 （自動車分野において目指す将来像～2050年～） 4. 帝国データバンク発注データ項目（案） 5. 次回、金型産業戦略会議開催内容と日時

4月20日 推薦モデル企業紹介オンラインセミナー

テーマ	金型企業が「二桁利益率を可能とした全方位戦略」 ～金型製造の微細加工技術を武器に多方面のマーケットに提案～
講 師	協栄プリント技研(株) 代表取締役社長 小林 明宏 様
内 容	1. 金型メーカーがコツコツ取り組んだIT化 2. 社内システム構築に至るまでの経緯 3. 社内システムを自社開発する 4. 社内システム概要 5. 効果と副反応

6月13日 国立研究開発法人産業技術総合研究所
研究員による金型メーカー見学会
見学先 千葉県佐倉市
(株)ヤマナカゴーキン東京工場



6月28日 第9回金型産業戦略会議を開催
場 所 東京 金型年金会館3階 会議室
講 演 『トレンドマップの作成方法から活用例』
講 師 三井化学(株) 研究開発本部 二井 雅人様

7月12日 第10回金型産業戦略会議（ギガミーティング）を開催
開催方式 Web会議システム（Zoom）
内 容 1. 会員外への事業PR（会員増強事業）活動について
2. 新事業の提案
3. トヨタ自動車ギガキャスト報道に関する情報交換

8月9日 福島県金型交流会開催打ち合わせ
場 所 福島県本宮市 ケーツーモデリング(株)
内 容 1. 福島県金型交流会開催について
2. 福島県地区会設立について
3. その他
懇親会 福島県、郡山駅前
担 当 横田学術顧問、岩淵副会長

12月19日 第11回金型産業戦略会議を開催
場 所 東京 金型年金会館3階 会議室
1. 具体的提案の検討
例えば、経済産業省には何を要望するのか、実現可能な具体的要望（案）の検討
2. 日本の金型産業を持続可能な産業にする事業のPRパンフレットの検討

1月9日 新春オンライン金型座談会
「どこに行くんだ日本の金型産業」～若手経営者は何を企てているのか？～
開催方式 Web会議システム（Zoom）
第1部 新春特別講演
「日本の金型産業を持続可能な産業にするには」
～生き残り産業ではなく、成長・発展産業になるには～
講 師：日本金型工業会 学術顧問 横田 悦二郎氏

第2部 新春金型座談会

出演者 (株)狭山金型製作所
(株)ナガラ

ニッシン・パーテクチュアル(株)
平岡工業(株)

(株)阪村エンジニアリング

モデレーター 日本金型工業会

社長 大場総一郎氏
副社長 武原 謙二氏
社長 中村 稔氏
社長 平岡 良介氏
社長 松井 大介氏
学術顧問 横田悦二郎氏



第2部 新春金型座談会の模様

1月26日 大阪科学技術博物館に金型PR展示コーナーがオープン



3月6日 金型PR用アニメーション
とびだせ!カナガタクロガタ〜出動!金型地球防衛軍!!〜



3月11日 第12回金型産業戦略会議を開催

場 所 東京都湯島 金型年金会館 3回特別会議室

- 議 題
1. 令和6年度金型産業戦略会議事業計画（案）の検討
 2. 日本の金型産業を持続可能な産業にする事業に関する件
 3. 自動車業界の動向調査

マークラインズ株式会社

情報プラットフォーム事業本部

グローバル営業1部 第2グループ長 大野 誠 様

3月15日 福島県金型交流会・福島地区会発足会

会 場 郡山ビューホテルアネックス 13F コション・ドール

参加者 19名

第1部 講演会 15:30～16:50

「金型産業に何が起きているのか」
～産業構造改革のバスに乗り遅れるな～

- ① 日本の製造業を取り巻く環境の変化
- ② 日本の金型産業を持続可能な産業にするには
- ③ 将来をどう予測して何をすべきか

講 師 横田 悦二郎

日本金型工業会 学術顧問・金型学校校長

・金型産業戦略会議メンバー

著書：「金型ジャパンプランド宣言

第2部 交流会（懇親会）17:00～19:00

テーブルごとに初顔合わせ同士が
名刺交換から会話を始めて情報交換へ

1. 技術委員会事業

技術委員会（16名）

委員長	(中)	久野 功雄	久野金属工業(株)
委員	(東)	坂井 雄一	キヤノンモールド(株)
委員	(東)	佐藤 声喜	(株)KMC
委員	(東)	鈴木 光一	マルスン(株)
委員	(東)	小野澤 諭	(株)オギハラ
委員	(東)	高橋 幹也	双葉電子工業(株)
委員	(東)	牧野 俊清	(株)長津製作所
委員	(東)	森脇 謙治	(株)放電精密加工研究所
委員	(中)	近藤 紗也子	ムツミ工業(株)
委員	(中)	鈴木 政幸	(株)三琇ファインツール
委員	(中)	田中 幸好	(株)田中金型製作所
委員	(中)	本田 大介	ベントム工業(株)
委員	(中)	三宅 和彦	(株)セントラルファインツール
委員	(西)	山中 雅仁	(株)ヤマナカゴーキン
委員	(賛)	坂西 伸一	日本金型産業(株)
委員	(賛)	森 清二	(株)ミスミ

金型並びに金型関連産業の技術・規格に関する事業及び技術委員会関係の行政施策への要望や協力事業を実施した。

- (1) 技術革新交流会（工場・研究所見学会・技術セミナー・デモ見学会）を開催した。
- (2) 金型関連技術に関する各種技術情報を収集並びに金型用語の整備を行った。
- (3) 金型規格分科会にて金型関連規格（JIS・ISO等）の動向に対応した。
- (4) 中央技能検定運営（金型関連技能検定委員推薦など）に協力した。
- (5) 卓越した技能者の表彰者（現代の名工）推薦に関する活動を行った。
- (6) 金型製造業に関連する法規制などに対応した。
- (7) SDGs に関して各委員会横断的に推進事業を行った。
- (8) テーマ別WGが情報配信を行った。

①技能伝承WG

- ・人から人・人から媒体経由で人・人からデジタル化で機械（ロボット）

②金型センシングWG

- ・金型使用者のためのスマート金型・金型製作者のための効率化

③製造プロセスWG

- ・生産工程における自動化・無人化・効率化・ムダを省き利益率向上

- (9) 技術委員会を開催した。

- (10) その他、技術委員会に関係する事業を必要に応じて適時実施した。

6月19日 第1回技術委員会（オンライン）

開催方式 Web会議システム（Zoom）

内 容 1. 新・技術委員

鈴木大輔氏（株サンワ金型 代表取締役社長）

2. 工場見学会開催の検討

3. 技術セミナー開催の検討

9月15日 ファナック(株)様工場見学会

見学テーマ：生産効率化の自動化・IoT化のヒント

場 所 山梨 ファナック(株)本社工場



2月5日 第2回技術委員会

開催方式 Web 会議システム (Zoom)

- 議 題
1. 卓越した技能者の表彰者 (現代の名工) 推薦に関する件
 2. 令和5年度技術委員会活動に関する件
 3. 令和6年度技術委員会事業計画(案)の検討

2月28日 (株)大楨精機様工場見学会

見学テーマ：五軸加工

場 所 埼玉 (株)大楨精機本社工場



2. 経営労務委員会事業

経営労務委員会 (8名)

委員長 (中)	迫 田 幸 博	(株)エムエス製作所
副委員長 (東)	米 谷 強	(株)米谷製作所
委員 (東)	打 田 尚 道	(株)打田製作所
委員 (東)	小 林 憲一郎	小林工業(株)
委員 (東)	小 泉 秀 樹	(株)ペッカー精工
委員 (中)	小 塚 義 典	コヅカテクノ(株)
委員 (中)	石 川 幹 人	(株)リバン・イシカワ
委員 (中)	山 田 徹 志	(株)日章

金型並びに金型関連産業の企業経営に関する事業及び経営労務委員会関係の行政施策への要望や協力事業を実施した。

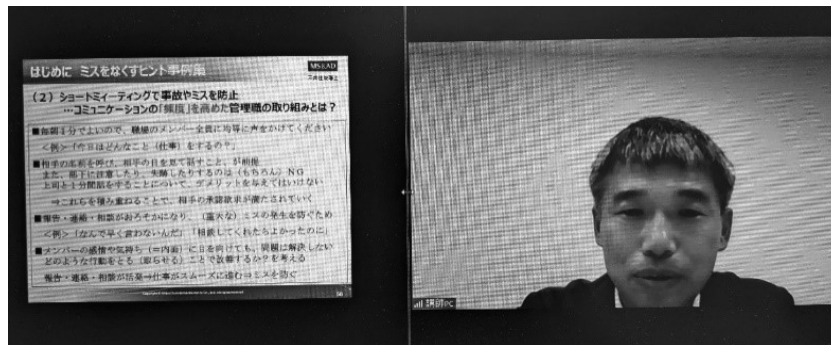
- (1) 賃金・労働時間調査を行い、集計結果を報告書として正会員に配布した
- (2) 働き方改革・事業承継に関して等の情報提供を積極的に行った
- (3) SDGs に関して、各委員会横断的に推進を行った
- (4) 金型業界動向調査を行い、集計結果を報告書として正会員に配布した
- (5) 簡易金型景況調査を3ヶ月毎年4回行い、集計結果を報告書として会員に配布した
(4. 7. 10. 1月・調査月)
- (6) 金型図面データ・金型加工データの知的財産保護に関する活動を行った
- (7) 金型取引環境整備に関する活動を行った
- (8) 会員企業の法律・労務管理・社会保険に関してサポートを行った
(弁護士・社会保険労務士による会員向け無料相談システム)
- (9) セーフティネット保証5号に基づく特定業種の指定に関する調査票を作成した

- (10) 経営労務に関するセミナーを開催した
- (11) 金型に関連する統計資料を収集・編集して情報提供を行った
(機械統計(月毎)・工業統計(年毎)・輸出入統計(月毎)・その他関連統計)
- (12) 金型製造業における新たな外国人受入れ制度の適正運用に関する活動を行った
- (13) 経営労務委員会を開催した
- (14) その他、経営・労務に関する事業を必要に応じ適時実施した

4月24日 第9回金型取引改善分科会(オンラインZoom)
内 容 金型取引ガイドライン改善検討

5月29日 令和5年度 経営労務セミナー 受講者 約70名
開催方式 WEBセミナー(ZOOM)
講演テーマ

1. 経営者や管理職が習得したいコーチングスキルのポイント
2. ヒューマンエラー対策のポイント



講師 三井住友海上経営サポートセンター
センター長 齋藤 英樹 様

6月1日 日本工業大学大学院技術経営研究科外部評価委員会委員に就任
経営労務委員 副委員長 米谷 強氏
任 期 2023年6月1日~2024年5月31日

外部評価委員会は、本研究科が産業界等との連携により教育課程を編成し及び教育を実施するにあたり円滑かつ効果的に行うこと並びに専門職大学院の教育研究活動等の充実に資する点検・評価を行うことを目的としている。

6月26日 セーフティネット保証5号の指定業種についての集計
(中小企業信用保険法第2条第5項第5号)
下記が指定業種に指定されました

日本標準産業分類(平成25年10月改定)細分類番号
2691 金属用金型・同部分品・附属品製造業
指定期間: 令和5年7月1日~令和5年9月30日

6月26日 第29回金型業界動向調査

今年度（令和5年度）からWeb（Google Form）からも回答が出来るようにした（下記添付）

発送日 令和5年6月26日 メール便にて正会員420社

回答締め切り 令和5年7月22日 延長 8月8日

(WEBからの回答数 112社)

調査対象期間 令和4年1月～12月分

7月4日 簡易金型景況調査実施

調査対象期間 令和5年4月～6月分

回答数 209社（前回208社 1社増加） 会員回答率49.8%

東部支部 106社（前回112社 ▼6社）

中部支部 74社（前回69社 +5社）

西部支部 29社（前回27社 +2社）

設 問

- ・従業員増減・受注量・今後引き合い・受注価格・損益
- ・秘密保持契約（今回スポット調査）

9月11日 第1回経営労務委員会

開催方式 リモート開催（Zoomミーティング使用）

- 議 題
1. 令和5年度 経営労務委員会活動について
 2. 金型取引ガイドライン（改訂版）について

9月26日 セーフティネット保証5号の指定業種についての集計
（中小企業信用保険法第2条第5項第5号）

下記が指定業種に指定されました

日本標準産業分類

（平成25年10月改定）細分類番号

2691 金属用金型・同部分品・附属品製造業

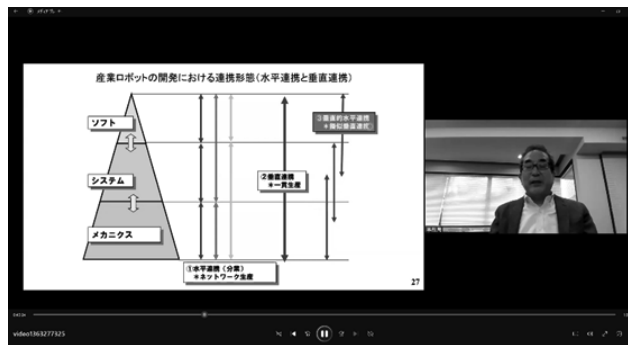
2692 非金属用金型・同部分品・附属品製造業

指定期間：令和5年10月1日～令和5年12月31日

10月10日 第29回金型業界動向調査報告書配布
調査対象期間：令和4年1月～12月
回答企業数：191社
回答率：45.4%（令和4年度調査時：47.2%）

10月16日 簡易金型景況調査実施
調査対象期間：令和5年7～9月
回答会員企業数：213社、回答率：49.8%

11月7日 第2回経営労務セミナー
開催方式 Web会議システム（Zoom）
参加者：43名
第1部 講演テーマ：金型企業の経営革新とネットワーク
講師：日本工業大学専門職大学院 教授 小田 恭市 氏



第2部 講演テーマ：製造業 M&A 増加の背景
↓
譲受・譲渡を選択する時代に突入

M&Aの“最適な提携先”とは？

講師：株式会社日本 M&A センター 業種特化1部
製造業専門チーム 翁 智大 氏

第3部 講演テーマ：譲渡オーナーの語る「私の M&A」
座談会登壇者：
杉浦 晃浩氏（譲渡経験者）
翁 智弘氏



12月25日 セーフティネット保証5号の指定業種についての集計
(中小企業信用保険法第2条第5項第5号)

下記が指定業種に指定されました

日本標準産業分類

(平成25年10月改定) 細分類番号

2691 金属用金型・同部分品・附属品製造業

2692 非金属用金型・同部分品・附属品製造業

指定期間：令和6年1月1日～令和6年3月31日

1月18日 簡易金型景況調査結果を配信

調査対象期間：令和5年10～12月

回答会員企業数：219社、回答率：50.7%

2月8日 令和5年度 第2回経営労務委員会（書面会議）

報告 令和5年度経営労務委員会事業報告

- 議題
1. 令和6年度・7年度経営労務委員について
 2. 令和6年度・7年度経営労務委員会委員長について
 3. 令和6年度経営労務委員会事業計画
 4. 令和6年度経営労務委員会予算案

3. 広報委員会事業

広報委員会（10名）

委員長	(東)	小 泉 秀 樹	(株)ペッカー精工
委員	(東)	池 上 正 信	池上金型工業(株)
委員	(東)	鈴 木 教 義	(株)鈴木
委員	(東)	高 橋 清 一	清和金型工業(有)
委員	(東)	千 葉 英 樹	(株)チバダイス
委員	(中)	小 川 泰 徳	(株)アサヒダイテック
委員	(中)	梶 川 豊 司	(株)フジタ
委員	(中)	斎 藤 清 司	(株)斎藤金型製作所
委員	(中)	嶋 田 宏 樹	日嶋精型(株)
委員	(西)	清 水 一 蔵	(株)福井精機工業

金型並びに金型関連産業に関する社会への啓発、広報活動事業及び広報委員会関係の行政施策への要望や協力事業を実施した。

- (1) KANAGATAの世界DVD・たい焼き同好会型探しDVDを活用して学校関係（教育関係）へ金型業界及び日本の金型のPR活動を行った
- (2) 小中学生など学生へ向けて金型に関する知見を広める活動を行った
- (3) 小中学生など学生の見学会受け入れを他の委員会・支部と共同で実施方法に向けての検討を行った
- (4) 機関紙「金型」を年4回発行した
- (5) ホームページを運営して会員・会員外に金型関連の情報を提供した
- (6) SDGs推進に関して、各委員会にて横断的に行った
(SDGs会員向けパッケージの活用及び周知を行った)

- (7) インターネット「メールマガジン」機能を利用して会員・会員外に金型関連の情報を提供した
- (8) インターモールド 2023&金型展 2023（東京・名古屋）を開催した
- (9) インターモールド 2023&金型展 2023（東京・名古屋）工業会会員出展ブース設営を行った
- (10) インターモールド 2024&金型展 2024（大阪）開催準備を行った
- (11) インターモールド 2024&金型展 2024（大阪）工業会会員出展準備を行った
- (12) 第 15 回学生金型グランプリ（東京）を開催した
- (13) 第 16 回学生金型グランプリ〔大阪〕開催準備を行った
- (14) 金型新聞へ広告を掲載し、一般社団法人日本金型工業会の認知度をUPに貢献した
- (15) その他、広報委員会に関する事業を必要に応じて適時実施した

4月12日 インターモールド 2023 東京・金型展 2023 東京（東京ビッグサイト）
 ～15日 工業会ブース出展会員 92社
 来場者数：39,045人

第15回学生金型グランプリ

インターモールド 2023 内（東京ビッグサイト）

参加校：岩手大学、大分県立工科短期大学校、大阪工業大学、大阪電気通信大学、
 岐阜大学、九州工業大学、栃木県立県央産業技術専門校

製作課題：プラスチック用金型部門「名刺ケース」、
 プレス用金型部門「ラック用金具」

プレス用金型部門

金賞 岩手大学
 銀賞 岐阜大学、大阪工業大学
 製品寸法精度 大阪工業大学
 形品賞 岐阜大学
 型構造賞 岩手大学

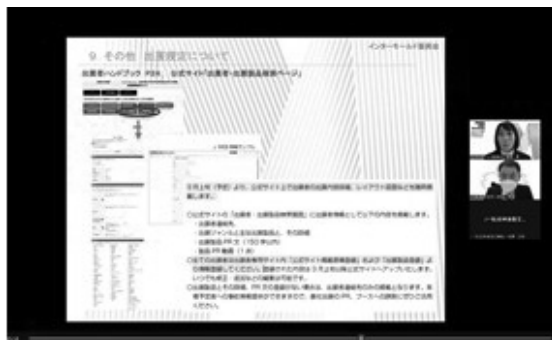
プラスチック用金型部門

金賞 大阪電気通信大学
 銀賞 九州工業大学、大分工科短期大学校、
 栃木県県央産業技術専門校
 製品寸法精度 栃木県県央産業技術専門校
 成形品賞 九州工業大学
 型構造賞 大分県立工科短期大学校

9月29日 インターモールド 2024 大阪・金型展 2024 大阪
 インターモールド名古屋・金型展名古屋
 工業会ブースへの出展会員企業募集案内発送

2月22日 広報委員会（書面会議）
 報告 令和5年度広報委員会事業報告
 議題 1. 令和6年度広報委員会事業計画案
 2. 令和6年度広報委員会予算案

2月26日 インターモールド2024・金型展2024（インテックス大阪）
出展社向け出展要領説明会
開催方式 Web 会議システム（Zoom）



3月19日 セーフティネット保証5号の指定業種についての集計
（中小企業信用保険法第2条第5項第5号）

下記が指定業種に指定されました

日本標準産業分類

（平成25年10月改定）細分類番号

2691 金属用金型・同部分品・附属品製造業

2692 非金属用金型・同部分品・附属品製造業

指定期間：令和6年4月1日～令和6年6月30日

3月25日 令和5年度 賃金・労働時間調査の報告書を回答企業 89社へ発送した
回答企業 89社 回答率 20.7%

【金型取引改善分科会】

令和5年9月7日（木曜日）

開催方式 書面審議

議題 金型取引ガイドライン Ver.2（案）について

1 主な変更箇所とその理由

(1) 経済産業省「素形材産業取引ガイドライン」が令和4年9月に改訂されたため、引用箇所について反映がなされました。

(2) 金型図面・加工データ等知的財産について（1）金型図面・加工データの問題
基本的な考え方2点目

・初版「金型図面・加工データは本来売買するものではないです。」

・Ver.2「金型（製造委託の目的物）以外の金型図面・加工データを提供させてはいけません（振興基準より）。」

（理由）振興基準を引用したより正確な記載とされました。

(3) 改造・修理・メンテナンス・設計変更 具体的事例の対応方法3点目

・初版「ファーストトライ後の図面変更による改造費は当然発注者側の負担となりますが、ファーストトライ前の図面変更であっても、納期に変更がなく、納期順守のために残業代やチャーター便の費用などが生じる場合は、費用の増加分は発注者側の負担となります。」

- ・Ver.2「発注者の都合による設計変更で発生したコストは、発注者側の負担となります。例えば、工程増加に伴う人件費やチャーター便の費用などが含まれません。」

(理由) 当工業会会員から意見があり、分科会で検討を加えた結果、発注者側の図面変更の場合は、変更図面に置き換え、その部分の金型設計のやり直し=設計し直しの工数があることから、より正しい表現となるよう変更されました。

2 追記箇所

- ・秘密保持契約について

新たに秘密保持契約に関する項目が追記されました。知的財産につき秘密保持契約の締結がなされない事例や、秘密保持契約が締結されていても、受注側のみが秘密保持義務を負う片務契約となっている事例があることから、Ver.2 で追記されることとなりました。

◎金型取引ガイドライン Ver.2 発行

分科会で承認を得たのち、経営労務委員会にて承認および本部理事会へ報告を経て、同月末、金型取引の改善並びにお客様とのパートナーシップ構築を目的とした「金型取引ガイドライン」を会員企業へ配布、HP へアップロードを行った。

4. 国際委員会事業

国際委員会 (16名)

委員長	(東)	池上正信	池上金型工業(株)
副委員長	(東)	木田成人	昭和精工(株)
委員	(東)	加藤忠郎	日進精機(株)
委員	(東)	黒柳告芳	(株)明輝
委員	(東)	河野透	双葉電子工業(株)
委員	(東)	牧野俊清	(株)長津製作所
委員	(中)	小出悟	(株)小出製作所
委員	(中)	高橋茂壽	(株)高橋精機工業所
委員	(中)	早瀬實	(株)ナガラ
委員	(中)	渡邊祐子	(株)名古屋精密金型
委員	(西)	山中雅仁	(株)ヤマナカゴーキン
委員	(賛)	木野晴喜	(株)MOLDINO
委員	(賛)	山本英彦	(株)牧野フライス製作所
委員	(外)	近藤修一	インターモールド振興会
委員	(外)	茄子川仁	(株)事業革新パートナーズ
委員	(外)	横田悦二郎	日本金型工業会学術顧問

金型並びに金型関連産業に関する国際交流・協力事業及び国際委員会関連の行政施策への要望や協力事業を実施した。

- (1) 国際金型協会 (ISTMA) ・アジア金型協会 (FADMA) などの国際会議メンバーとして活動した
- (2) 日本の金型業界を代表して世界各国、地域と金型に関する国際親善に対応した
- (3) 広報委員会と協力して海外向けの広報活動を行った

- (4) 外部機関と連携して会員企業の要請に応じた海外展開のサポートを実施した
- (5) オンラインツール（ZOOM等）を最大限に活用して、海外金型関連情報の収集と提供を行うとともに、海外の会員企業を含む国際交流を深めた
- (6) 国際委員会を開催した

4月12日 韓国金型工業協同組合（KODMIC）との会談
 韓国側：辛理事長、林専務理事
 日本側：木田国際委員会副委員長・事務局北野
 於：レセプションパーティー（東京ビッグサイト）

4月13日 韓国金型工業協同組合（KODMIC）視察団工場見学
 見学先 ㈱狭山金型製作所・昭和精工㈱

4月13日 台湾金型工業会インターモールド視察団との会談
 日本側：小出会長、天青会役員、型青会会長
 於：東京ビッグサイト東1ホール会議室

6月21日 インターモールド名古屋 国際関係対応
 ～22日 ①浙江省金型工業会 視察団企業視察対応
 企業見学先
 6月21日 ㈱エムエス製作所



6月22日 大垣精工㈱



②インドネシア金型工業会
 会長 Mr.Djajadi Wikara 来場対応

③釜山金型工業会

Managing Director ノ・サンテ氏（他3名）来場対応

7月10日 国際委員会開催

開催方式：Web会議方式（ZOOM）

議題：事業報告に関する件

令和5年度活動内容に関する件

8月22日 アジア金型工業会役員会（FADMA OBM）

～24日 開催地：フィリピン

参加国：日本、フィリピン、香港、韓国、マレーシア

※日本から池上国際委員長、木田副委員長、事務局北野が出席
審議議題

- ・2023年総会（香港）に関する件
- ・FADMA ウェブサイトに関する件
- ・会計報告に関する件
- ・役員改選に関する件

付随イベント

- ・フィリピン金型製造機械設備展（PDMEX2023）

開国会式参加・展示会見学

- ・金型技術サポートセンタ（MTSC）見学



↑ PDMEX2023@マニラ・ワールドトレードセンター



↑ MTSC は現地の金型産業人材育成を目的 2022年に設立施設

10月12日 エストニア金型工業会 企業視察
視察先：(株)長津製作所、昭和精工(株)

12月5日 アジア金型工業会 (FADMA) 総会 2023
～8日 開催地：香港
参加国：日本、フィリピン、香港、韓国、マレーシア、中国、タイ、台湾
審議議題：2022年決算報告に関する件
FADMA ウェブサイトに関する件
委員会の創設に関する件
役員改選に関する件
2024年総会に関する件
付随イベント：香港金型サミット
香港金型工業会・香港プラスチック製品工業会合同夕食会
見学先：香港理工大学
科能三維技術有限公司 (KOLN 3D TECHNOLOGY LIMITED)
ROBORN

1月25日 第2回国際委員会
開催方式 Web 会議システム (Zoom)
令和5年度事業報告
議 題 1. 令和6年度事業計画
2. 令和6年度活動内容
3. 6年度予算

5. 総務財務委員会事業

総務財務委員会 (12名)

委員長	(中)	山田	徹志	(株)日章
委員	(東)	大場	治	(株)狭山金型製作所
委員	(東)	並木	正夫	(株)並木金型
委員	(東)	牟田	伊夫	日本金型材(株)
委員	(東)	星野	俊一	(株)北辰金型工業所
委員	(中)	魚岸	力	魚岸精機工業(株)
委員	(中)	小出	悟	(株)小出製作所
委員	(中)	迫田	幸博	(株)エムエス製作所
委員	(中)	野田	泰義	KTX(株)
委員	(中)	早瀬	一明	チヨダ工業(株)
委員	(中)	早瀬	實	(株)ナガラ
委員	(西)	河野	允熙	東洋金型工業(株)

他委員会事業以外で工業会の目的を達成するために必要な事業及び総務・財務委員会関連の行政施策への要望や協力事業を実施した

- (1) 工業会の活性化、組織の強化、資産の健前な維持・運用を図った
- (2) 会員増強に関する事業を重点的に引き続き行った
 - ・【会員増強キャンペーン】入会金0円キャンペーンの継続
 - ・全国金型企業(会員外)データに基づき1会員1社勧誘活動の実施

- (3) SDGs に関して各委員会横断的に推進事業を行った
- (4) 行賞規程及び「金型の日」表彰要領に従い「金型の日」における表彰を行った
- (5) 慶弔規程内規に従い会員及び職員の慶弔見舞を行った
- (6) 会員調査（正会員）アンケートを行った
- (7) 第 50 回金型の日記念式典を（名古屋）開催した
- (8) 第 6 回金型シンポジウムを開催した（候補 大阪市）
- (9) 第 1 期生・第 2 期生向け金型アカデミーを開催した
- (10) シニア金型マスターに対して金型アカデミーを開催した
- (11) 金型学校を運営し各種人材育成セミナーを開催した
- (12) 金型学校の一環として、はじめての図面の読み方セミナー（e-ラーニング）頒布を行った
- (13) 第 9 回全国金型交流会・金型ゴルフコンペを開催した（担当：東部支部ゴルフ会）
- (14) かながた小町分科会の活動を行った
- (15) 機械補償制度・火災補償制度及び労災補償制度の継続に関して検討を行った
- (16) 全国中小企業団体中央会の補償制度を活用した
- (17) 会務及び諸規定等の策定・見直しを行った
- (18) その他、総務、財務に関する事項について検討を行った
- (19) 総務・財務委員会を開催した
- (20) 日本金型工業健康保険組合、日本金型工業企業年金基金の活動に協力した
- (21) 会長および理事会による特命事項について検討を行った

4 月 11 日 金型アカデミー（シニア金型マスター・金型マスター）
 参加者 22 名
 見学先
 (株)狭山金型製作所 埼玉県入間郡
 (株)テラダイ（ダイカストメーカー）埼玉県鶴ヶ島市

4 月 12 日 金型アカデミー（シニア金型マスター・金型マスター）
 場 所 インターモールド会場（東京ビッグサイト）
 見学先 アマダマシナリー・牧野フライス製作所・ソディック
 住友ベークライト・三菱電機・岡本工作機械 他

金型マスター講演会

場 所 インターモールド会場（東京ビッグサイト）
 テーマ 『激変するものづくり環境に対して
 金型業界はどう改革すべきか？』
 ～持続可能な金型産業になるためには～
 日本金型工業会 学術顧問 横田 悦二郎 氏

金型マスターパネルディスカッション

場 所 インターモールド会場（東京ビッグサイト）
 テーマ 『持続性のある金型産業や企業のために
 必要な“武器”とは？』

日本金型工業会 学術顧問 横田 悦二郎 氏
小林工業(株) 佐藤正樹 (金型シニアマスター)
(株)ヤマナカゴーキン 山根理利 氏 (金型シニアマスター)
阪村エンジニアリング 松井大介 氏 (金型マスター)

かながた小町&金型マスター・パネルディスカッション

場 所 インターモールド会場 (東京ビッグサイト)

テーマ 『女性活躍社会は金型業界を変革させるか?』

モデレーター 日本金型工業会 学術顧問 横田 悦二郎 氏

パネラー (株)名古屋精密金型 渡邊裕子 氏

(株)アサヒダイテック 小川朋加 氏

(株)狭山金型製作所 東香奈恵 氏

小林工業(株) 佐藤正樹 氏

(株)ヤマナカゴーキン 山根理利 氏

(株)阪村エンジニアリング 松井大介 氏

6月1日 セミナー「はじめて学ぶ図面の読み方」参加者10名
愛知会場 Mテラス名古屋伏見ビル5階会議室

6月2日 セミナー「はじめて学ぶ図面の読み方」参加者25名
愛知会場 Mテラス名古屋伏見ビル5階会議室
主な内容 1. 金型の概要 (プレス金型/射出成形金型)
2. 図面の一般事項 (図面の役割と規格/投影法)
3. 図形の表し方 (第三角法/部分投影図/断面図)
4. 寸法の表し方 (寸法の記入法/寸法補助記号/寸法公差)
5. その他の記号等 表面性状

6月2日 かながた小町分科会 リモート開催 (ZOOM)
内 容 インターモールド in 名古屋でのかながた小町パネルディスカッションについて
参加者 (株)名古屋精密金型 渡邊 祐子氏
(株)アサヒダイテック 小川 朋加氏
(株)狭山金型製作所 東 香奈恵氏
(株)ナガラ 吉田 梢 氏



かながた小町分科会 リモート開催風景 (ZOOM)

6月9日 かながた小町 インスタグラム開始
7月末現在フォロワー215名



かながた小町インスタグラム TOP ページ

6月13日 金型マスターインターモールドパネルディスカッション意見交換会（リモート開催）

インターモールドパネルディスカッション打合せ

参加者 日本金型工業会 学術顧問

(株)鈴木 製造本部部品製造部 副部長

(株)ミスズ 専務

(株)ナガラ 取締役副社長

小林工業(株) 取締役製造部長

横田 悦二郎 氏

松本 淳良 氏

宮川 卓也 氏

武原 謙二 氏

佐藤 正樹 氏

6月21日 金型アカデミー工場見学会
(シニア金型マスター・金型マスター・かながた小町)

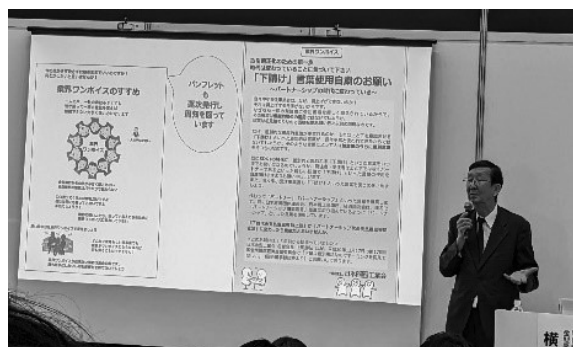
工場見学 KTX(株)見学

講演会 KTX(株) 取締役会長 野田 泰義 様

メルパルク名古屋 金型マスター意見交換会開催



6月22日 インターモールド名古屋 金型アカデミー
第1部 講演『激変するものづくり環境に対して
金型業界はどう変革すべきか?』
～持続可能な金型産業になるためには～
一般社団法人日本金型工業会 学術顧問 横田悦二郎 様



第2部 パネルディスカッション（金型マスター） 聴講者 約150名
テーマ

『日本の金型産業持続化の鍵は高品位なメンテナンスにあり』
パネラー（順不同）

（株）鈴木	製造本部部品製造部	副部長	松本	淳良氏
（株）ミスズ	専務		宮川	卓也氏
（株）ナガラ	取締役副社長		武原	謙二氏
小林工業（株）	取締役製造部長		佐藤	正樹氏

第3部 金型マスターパネルディスカッション



金型マスターパネルディスカッション in インターモールド名古屋

第4部 金型マスターインターモールド名古屋会場団体視察



金型マスターインターモールド名古屋会場視察

視察先（賛助会員企業）

テラスレーザー・リヒト精工・ルンキーメタルジャパン・セイロジャパン・アマダプレスシステム・丸紅情報システムズ・牧野フライス製作所・新日本工機・住友重機械ファインテック 9社

6月23日 かながた小町パネルディスカッション 聴講者 約120名
テーマ 女性視点での人材採用・人材育成
「人材採用にSNS活用は必要か」

モデレーター (株)名古屋精密金型 渡邊 祐子氏
パネラー (株)アサヒダイテック 小川 朋加氏
(株)狭山金型製作所 東 香奈恵氏
(株)ナガラ 吉田 梢 氏



かながた小町
パネルディスカッション及び分科会開催風景 in インターモールド名古屋

6月23日 かながた小町分科会
ハイブリッド方式（対面・リモート）
議題 かながた小町Instagram運用に関する件

7月7日 セミナー「はじめて学ぶ図面の読み方」
東京会場 金型年金会館5階会議室
主な内容：1. 金型の概要（プレス金型/射出成形金型）
2. 図面の一 般事項（図面の役割と規格/投影法）
3. 図形の表し方（第三角法/部分投影図/断面図）
4. 寸法の表し方（寸法の記入法/寸法補助記号/寸法公差）
5. その他の記号等 表面性状
参加者 22名



セミナー「はじめて学ぶ図面の読み方」（東京会場）

7月28日 セミナー「はじめて学ぶ図面の読み方」

大阪会場 大阪科学技術センター 会議室

主な内容：1. 金型の概要（プレス金型/射出成形金型）
2. 図面の一般事項（図面の役割と規格/投影法）
3. 図形の表し方（第三角法/部分投影図/断面図）
4. 寸法の表し方（寸法の記入法/寸法補助記号/寸法公差）
5. その他の記号等 表面性状

参加者 9名



セミナー「はじめて学ぶ図面の読み方」 （大阪会場）

7月14日 会員増強事業

会員増強事業の一環として帝国データバンクより購入名簿より約 2,400 社へ、金型シンポジウム in 関西の開催案内を発送した。

8月14日 第1回総務財務委員会開催（書面会議）

報告1 第6回金型シンポジウム in 関西 開催の件

議題1 令和6年度予算編成基準案
令和6年度決算スケジュール

議題2 かながた小町賛同企業の募集に関する件

議題3 第50回金型の日に関する件

8月18日 かながた小町賛同企業募集案内発送

かながた小町の活動に賛同いただける企業の募集を行った
賛同企業の女性従業員は優先的にかながた小町の活動に参加することができる等（賛同企業数 26社）



9月5日 愛知・小牧会場 中部ポリテクセンター
～6日 「プラスチック金型初級技術者・技能者育成、技術セミナー」

主な内容

1. 金型の概要
2. マシニングセンタによる基礎切削実習
3. 射出成形と金型構造
4. 射出成形実習

参加者 7名

参加費 無料（(公財)金型技術振興財団より助成）

9月5日 プラスチック金型初級技術者・技能者育成、技術セミナー
～6日 会場 愛知 ポリテクセンター中部

受講者 7名

主な内容

1. 金型の概要
2. マシニングセンタによる基礎切削実習
3. 射出成形と金型構造
4. 射出成形実習



9月21日 セミナー「見て触って理解する金型（プラスチック射出成形）」
～22日 場所 愛知（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構

愛知支部 名古屋事務所

受講者 21名

主な内容

- 1日目 見て触って理解するプラスチック射出成形金型構造と部品の役割
 1. プラスチック射出成形の概要
 2. 金型の概要
 3. 金型部品とその役割
- 2日目 描いて理解するプラスチック射出成形金型
 1. 成形品と金型
 2. 金型の剛性
 3. 樹脂を流す機能
 4. 均一に冷やす機能
 5. 取り出す機能

10月5日 第6回 金型シンポジウム in 関西

場 所 ホテルニューオータニ大阪 2階
鳳凰の間

参加者 約180名

第1部 主催者講演

「金型産業の行き先はどこか！～業界再編のバスに乗り遅れるな！そのためには何を考え何をすべきか～」

日本金型工業会 学術顧問 横田 悦二郎氏

第2部 基調講演

「CN（カーボンニュートラル）に対する企業の取組みと課題」

(株)ジェイテクト 常勤監査役 佐野 眞琴氏



第3部 パネルディスカッション

テーマ：

「新たな社会環境・新たなステージ・新たな価値を創造 ～若手経営者によるサステナブル経営の実践、時代への対応～」

モデレーター：

(株)ヤマナカコーキン 代表取締役社長 山中 雅仁氏

(日本金型工業会 副会長・西部支部長)

パネラー：

(株)伊吹機械 代表取締役 伊吹 宏一氏

(株)阪村エンジニアリング 代表取締役社長 松井 大介氏

中辻金型工業.(株) 代表取締役社長 中辻 隆氏

(株)ニチダイ 代表取締役社長 伊藤 直紀氏

平岡工業(株) 代表取締役社長 平岡 良介氏

福井精機工業(株) 代表取締役 清水 一蔵氏

近畿経済産業局 資源エネルギー部 藤田 力氏



第4部 懇親パーティー

10月6日 金型シンポジウム in 関西工場見学会
見学先 大阪 (株)シマノ本社工場
参加者 45名



(株)シマノ本社工場内にて

10月13日 第9回全国交流会 (全国ゴルフ会)
会場 東京 東京よみうりカントリークラブ
優勝 (株)サムテック 前田 誠之氏



10月26日 セミナー「見て触って理解する金型 (プラスチック射出成形)」
～27日 大阪会場
場所 大阪 大阪科学技術センタービル
受講者 11名
主な内容

- 1日目 見て触って理解するプラスチック射出成形金型構造と部品の役割
 1. プラスチック射出成形の概要
 2. 金型の概要
 3. 金型部品とその役割
- 2日目 描いて理解するプラスチック射出成形金型
 1. 成形品と金型
 2. 金型の剛性
 3. 樹脂を流す機能
 4. 均一に冷やす機能
 5. 取り出す機能



11月13日～14日 プラスチック金型初級技術者・技能者育成、技術セミナー
千葉・幕張会場

場 所 千葉 高度ポリテクセンター

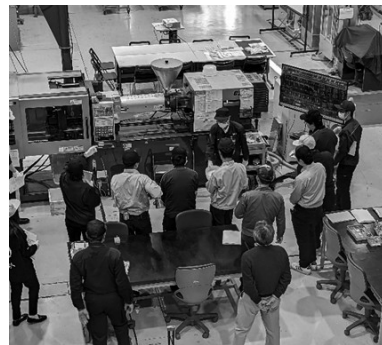
受講者 7名

主な内容

1. 金型の概要
2. マシニングセンタによる基礎切削実習
3. 射出成形と金型構造
4. 射出成形実習

受講者 13名

参加費無料（(公財)金型技術振興財団より助成）



12月7日 セミナー「見て触って理解する金型（プラスチック射出成形）」

場 所 東京 金型年金会館5階 会議室

受講者 25名

主な内容

- 1日目 見て触って理解する金型の構造と部品の役割プラスチック射出成形金型構造と部品の役割
 1. プラスチック射出成形の概要
 2. 金型の概要
 3. 金型部品とその役割
- 2日目 描いて理解するプラスチック射出成形金型
 1. 成形品と金型
 2. 金型の剛性

3. 樹脂を流す機能
4. 均一に冷やす機能
5. 取り出す機能

12月19日 セミナー「実習で確認しながら学ぶプレス加工と金型」愛知会場
 場 所 愛知 中部ポリテクセンター内
 受講者 10名
 主な内容

1. プレス加工の概論
2. 被加工材料
 - (1) 被加工材料の種類と特徴
 - (2) 実習：引張試験（引張強さ、全伸び）
 - (3) 実習：成形性試験（深絞り試験）
3. プレス機械の機構、動作原理
 - (1) サーボプレスの特徴
4. 金型の機能と金型部品の働き
 - (1) 実習：モデル金型の分解・組立
5. プレス加工の種類と特徴
 - (1) せん断加工
 - (2) 曲げ加工
 - (3) 絞り加工

1月17日 第3回かながた小町分科会開催
 開催方式 Web 会議システム（Zoom）

参加者

会 長	（株）名古屋精密金型	渡邊 祐子氏
委 員	小川 朋加氏	
	（株）狭山金型製作所	東 香奈恵氏
	七宝金型工業（株）	松岡 咲希氏
	ムツミ工業（株）	近藤紗也子氏

議 題

1. かながた小町分科会インターモールドパネルディスカッションの件
2. かながた小町賛同企業への事業開催に関して
3. 令和6年度 かながた小町事業計画案



1月24日 第3回総務財務委員会

開催方式 Web 会議システム (Zoom)

審議事項

- 第1議題 金型シンポジウムに関する件
- 第2議題 令和6年 第51回 金型の日開催会場に関する件
- 第3議題 第3期 金型マスター募集に関する件
- 第4議題 新規セミナー「はじめての金型教室」開講の件
- 第5議題 総務財務委員留任のお願いの件 (委員長選出の件)
- 第6議題 令和6年度総務財務委員会事業計画
- 第7議題 令和6年度総務財務委員会予算案
電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務
処理規程の件



2月20日 セミナー「実習で確認しながら学ぶプレス加工と金型」大阪会場
・21日 場所 愛知 ポリテクセンター関西

受講者：15名

主な内容

1. プレス加工の概論
2. 被加工材料
 - (1) 被加工材料の種類と特徴
 - (2) 実習：引張試験 (引張強さ、全伸び)
3. (3) 実習：成形性試験 (深絞り試験)
4. プレス機械の機構、動作原理
5. (1) サーボプレスの特徴
6. 金型の機能と金型部品の働き
7. (1) 実習：モデル金型の分解・組立
8. プレス加工の種類と特徴
9. (1) せん断加工
 - (2) 曲げ加工
 - (3) 絞り加工

6. 認証委員会事業

認証委員会（3名）

委員長 小 出 悟 (株)小出製作所

委員 打 田 尚 道 (株)打田製作所

委員 木 田 成 人 昭和精工(株)

金型に関連する認証事業並びにサイバー関連に関する事業を実施した。

- (1) 産業競争力強化法に基づく技術情報管理認証制度の認証機関として認証業務を実施した
- (2) 技術情報管理の高度化を推進した
- (3) 認証運営委員会を開催した
- (4) その他、認証委員会に関する事業を必要に応じて適時実施した

4月26日 第6回運営認証委員会・第1回認証委員会（オンライン Zoom） 議 題

1. 2023年4月度認証審査等審議
2. 前回委員会での検討課題
 - ・ 定期報告の「報告書様式」と実施方法
3. 今年度の認証審査等スケジュール（予定）
 - (1) 今年度経済産業省専門家派遣事業の課題
 - (2) 更新審査の実施（認証取得3年目）内容の検討

5月22日 第4次第1回認証取得審査・指導助言募集案内を配信

8月2日 第7回認証運営委員会 場 所 東京 金型年金会館3階会議室 議 題

1. 認証付与に関する審議
2. 認証3年目の更新に関する件
3. 定期報告書様式に関する件
4. 認証制度運営に関する件

8月29日 第4次第2回認証取得審査・指導助言募集案内を配信

3月7日 第8回認証運営委員会 オンライン（Zoom）会議 議 題

1. 令和6年度事業計画（案）に関する件
2. 認証更新付与に関する審議に関する件
3. 認証更新証明書に関する件
4. 認証制度運営委員会開催日について

3月27日 第9回認証運営委員会 オンライン（Zoom）会議 議 題

1. 認証更新付与に関する審議に関する件
2. 次回認証制度運営委員会開催日について



認証証明書（サンプル）



認証マーク（名刺・ホームページ掲載用）

Ⅲ. 支部事業（地域事業）

■ 東部支部事業

金型業界を取り巻く環境は依然厳しい状況だが、その環境下においても、会員企業の経営に資する事業を遂行するため、令和5年5月19日開催の一般社団法人日本金型工業会東部支部第11回定時総会において承認された事業計画にもとづき事業を行った。

まず、委員会活動については、以下の事業を実施した。
技術委員会は、金型生産システム研究会の運営及び金型製造現場の課題解決を検討するため、「CAMと現場のミスやトラブル撲滅対策検討ワーキンググループ フェーズ2」及び「金型メーカーは何を自動化すべきかワーキンググループ」を創設し、課題解決の方策について検討を行った。

広報委員会は、新年懇親会・定時総会の講師候補の選定を行なったほか、東部支部ゴルフ会を年6回（含：全国会員交流会（金型ゴルフコンペ））実施した。

次に部会活動は、4つの部会（プラスチック型部会、プレス型部会、鋳鍛DC型部会、ゴム型部会）及び新潟地区会（新潟県内に本社あるいは事業所（工場・営業所等）を有する正会員）が各部会の方針に従って事業を行った。

さらに若手経営者の会である天青会活動、行政官庁に対する協力も行い、会員企業ならびに金型業界発展のための事業を推進した。

■ 中部支部事業

委員会活動と部会活動の二つの柱を中心に、感染法上、COVID19の位置付けが5月初旬に第5類になったことから徐々に対面集合型にシフトしつつハイブリッド型等も併用した事業実施となった。

経営労務委員会では、ハイブリッド方式により社会保険労務士による就業規則に関するセミナーを実施した。

技術委員会では、第41回金型関連技術発表交流会を開催し、最先端の技術に関する講演と会員企業4社より金型製造分野と金型利用分野に分けて発表会を開催した。

福利厚生委員会ではソフトボール大会とボウリング大会を開催し多数の企業が参加した。

広報委員会では、ホームページの中部支部ページによる広報事業の実施、新春講演会の企画運営、関係官庁・諸団体との連携等に取り組み、会員相互の情報交換を図った。

会員増強・金型企業活性化戦略委員会では、愛知県下の企業で、会員外23社（27名）

会員 18 社（22 名）が集い講演会および交流会を実施した。参加企業のうち入会申込をした企業もあった。

部会活動では、五型種部会共催による現場力改善活動発表会や実践的な価格交渉や幾何公差に関するセミナーや勉強会を通じて知識獲得と意見交換を行った。

イーグル会では昨年につきインターモールド展示会場において『金型若手経営者が「次世代の金型」への夢に向かって』をテーマに夢やビジョンを語り戦略について議論を交わした。



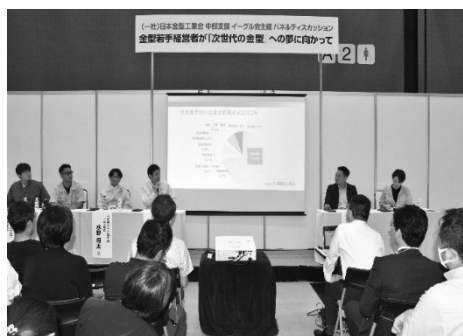
役員会



ソフトボール大会（優勝チーム）



北陸部会 実践的価格交渉セミナー



イーグル会 パネルディスカッション

■西部支部事業

西部支部総会（令和4年度事業報告・令和5年度事業説明会）、西部支部新年会、西部支部役員会（4回開催）、支部全体事業としての勉強会、第5回 関西金型ゴルフ交流会、若手経営者の会「型青会」を開催した。

<西部支部勉強会、総会、新年会> ※対面形式での開催

（4月勉強会）講演：中小企業のためのローコストデジタルカイゼンのすすめ～経験豊富な講師が支援した13の事例を公開～」。講師：(株)電子技術指導センター 代表取締役 大久保陽一氏。

（5月総会）第11回定時総会 講演：「電気自動車の基礎講座～これだけ知っていれば、まず大丈夫！～」。講師：ブルースカイテクノロジー(株) 代表取締役 矢島和男氏。



第 11 回定時総会 西部支部 特別講演会

(6月勉強会) 講演:「DXへの第一歩としてのIEのすすめ～従業員エンゲージメントから生産性を向上する～」。講師:大阪工業大学 情報科学部 データサイエンス学科 教授 皆川健多郎氏。

(7月工場見学会) 場所:サンシード㈱(京都府相楽郡精華町)。

(9月勉強会) 講演:「従業員10人の型破りな型屋～井勘定では生き残れない～」。講師:有)高木金型製作 代表取締役 高木雅英氏。

(11月工場見学会) 3社工場見学 場所:平岡工業㈱(広島県広島市)。㈱カスタム(広島県福山市)。ローツェ㈱(広島県福山市)



11月勉強会 広島工場見学会 平岡工業㈱

(12月勉強会) 講演:「操業停止からの復旧実演～アレを知っている人と知らない人～」。講師:リカバリープロ㈱ 阿部氏。

(1月新年会) 令和6年新年懇親会 講演:「起業して見えてきた製造業における人材育成とモチベーションの上げ方」。講師:㈱MACHICOC 代表取締役 戸屋加代氏。

(2月勉強会) 講演:「WEBマーケティングの力で新規開拓～顧客開拓に成功した事例～」。講師:御津電子㈱ 代表取締役 人見雄一氏。

(3月勉強会) 第12回金型関連技術発表講演会。講演:「今求められている金型加工技術」。講師:中部大学 生産技術開発センター 鈴木浩文氏。6社の技術発表。

<第5回関西金型ゴルフ交流会> 10月開催

場所:太平洋クラブ 六甲コース(兵庫県三木市)。(一社)日本金型工業会、インターモールド振興会の共催。

<型青会>

第20回型青会:東亜成型㈱(大阪市西淀川区)工場見学

第21回型青会:ワールド工業㈱(兵庫県宝塚市)の工場見学

令和5年度決算報告

貸借対照表

令和6年3月31日 現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	40,206,940	39,646,777	560,163
現金	279,333	608,549	△ 329,216
当座預金	1,931,895	908,930	1,022,965
普通預金	37,995,712	38,129,298	△ 133,586
未収金	0	939	△ 939
前払金	410,000	401,900	8,100
立替金	0	0	0
流動資産合計	40,616,940	40,049,616	567,324
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	21,160,000	19,160,000	2,000,000
国際会議準備積	1,600,000	1,600,000	0
運営強化積立預金	257,850,000	261,150,000	△ 3,300,000
創立記念積立金	9,100,000	8,100,000	1,000,000
特定資産合計	289,710,000	290,010,000	△ 300,000
(3) その他固定資産			
什器備品	1	1	0
電話加入権	556,688	556,688	0
敷金・保証金	1,442,800	1,442,800	0
その他固定資産合計	1,999,489	1,999,489	0
固定資産合計	291,709,489	292,009,489	△ 300,000
資産合計	332,326,429	332,059,105	267,324
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	877,974	0	877,974
前受金	72,000	508,400	△ 436,400
預り金	862,689	922,489	△ 59,800
流動負債合計	1,812,663	1,430,889	381,774
2. 固定負債			
退職給付引当金	21,160,000	19,160,000	2,000,000
固定負債合計	21,160,000	19,160,000	2,000,000
負債合計	22,972,663	20,590,889	2,381,774
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	309,353,766	311,468,216	△ 2,114,450
(うち特定資産充当額)	268,550,000)	270,850,000)	△ 2,300,000
正味財産合計	309,353,766	311,468,216	△ 2,114,450
負債及び正味財産合計	332,326,429	332,059,105	267,324

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	0	0	0
正会員入会	0	0	0
賛助会員入会金	0	0	0
受取会費	80,774,000	80,239,000	535,000
正会員会費	53,948,000	53,026,000	922,000
賛助会員会費	26,826,000	27,213,000	△ 387,000
事業収益	15,885,949	17,564,062	△ 1,678,113
受講費収益	384,000	0	384,000
広告掲載収益	8,663,600	10,817,400	△ 2,153,800
展示会収益	4,400,000	4,400,000	0
審査料収益	1,010,102	1,381,276	△ 371,174
補償制度手数料収益	1,428,247	965,386	462,861
受取補助金・助成金等	725,000	900,000	△ 175,000
助成金収益	725,000	900,000	△ 175,000
受取負担金	13,713,270	10,830,770	2,882,500
総会負担金	2,155,000	0	2,155,000
新年会負担金	1,975,000	1,912,000	63,000
講習会負担金	0	324,000	△ 324,000
部会・委員会負担金	8,803,270	3,917,680	4,885,590
金型の日負担金	780,000	910,000	△ 130,000
その他負担金	0	3,767,090	△ 3,767,090
雑収益	393,263	220,118	173,145
受取利息	6,266	5,694	572
雑収益	386,997	214,424	172,573
経常収益計	111,491,482	109,753,950	1,737,532
(2) 経常費用			
事業費	50,724,872	37,423,474	13,301,398
会議費	18,371,048	9,755,211	8,615,837
旅費交通費	3,116,675	2,314,144	802,531
通信費	2,890,531	2,307,112	583,419
消耗什器備品費	32,627	308,909	△ 276,282
消耗品費	188,981	209,765	△ 20,784
セミナー諸経費	671,862	699,826	△ 27,964
維持管理費	196,487	209,575	△ 13,088
資料費	1,052,271	164,100	888,171
印刷製本費	6,587,880	5,947,095	640,785
保険料	235,810	352,020	△ 116,210
諸謝金	1,634,344	2,017,475	△ 383,131
会員厚生費	288,427	325,479	△ 37,052
租税公課	4,002	16,003	△ 12,001
支払負担金	781,865	554,472	227,393
展示会費	0	2,883,210	△ 2,883,210
委託費	4,299,810	6,460,698	△ 2,160,888
雑費	774,151	282,090	492,061
慶弔費	577,600	466,943	110,657
渉外費	150,474	167,947	△ 17,473
広告費	7,820,027	631,400	7,188,627
支払助成金(学生G)	1,050,000	1,350,000	△ 300,000

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	62,881,060	54,532,469	8,348,591
給与手当	36,297,234	32,174,597	4,122,637
退職給付費用	2,000,000	1,500,000	500,000
福利厚生費	8,325,018	7,699,632	625,386
会議費	2,327,059	797,587	1,529,472
旅費交通費	597,649	584,521	13,128
通信費	904,009	798,585	105,424
消耗品費	117,561	132,493	△ 14,932
維持管理費	1,044,736	277,885	766,851
資料費	112,200	106,800	5,400
印刷製本費	1,088,973	486,932	602,041
賃借料	5,699,748	5,330,148	369,600
リース料	636,300	870,348	△ 234,048
諸謝金	1,870,570	1,957,871	△ 87,301
租税公課	1,032,255	1,015,899	16,356
支払負担金	479,375	351,375	128,000
雑費	320,617	257,112	63,505
渉外費	27,756	26,784	972
経常費用計	113,605,932	91,955,943	21,649,989
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,114,450	17,798,007	△ 19,912,457
損益評価等計	0		
当期経常増減額	△ 2,114,450	17,798,007	△ 19,912,457
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用 減価償却費	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,114,450	17,798,007	△ 19,912,457
一般正味財産期首残高	311,468,216	293,670,209	17,798,007
一般正味財産期末残高	309,353,766	311,468,216	△ 2,114,450
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	309,353,766	311,468,216	△ 2,114,450

正味財産増減

科 目	本部事業					
	技術委員会	経営労務委員会	広報委員会	国際委員会	総務財務委員会	認証委員会
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
受取入会金	0	0	0	0	0	0
正会員入会金						
賛助会員入会金						
受取会費	0	0	0	0	0	0
正会員会費						
賛助会員会費						
事業収益	0	0	13,063,600	165,942	1,812,247	844,160
受講費収益					384,000	
広告掲載収益			8,663,600			
展示会収入			4,400,000			
審査料収入				165,942		844,160
補償制度収益					1,428,247	
受取補助金・助成金等	0	0	0	0	0	0
助成金収益						
その他補助金収益						
受取負担金	223,000	0	0	0	2,452,000	15,000
総会負担金						
新年会負担金						
金型アカデミー						
部会・委員会負担金	223,000				1,672,000	15,000
金型の日負担金					780,000	
その他負担金						
雑収益	230,438	0	31,000	88,000	3,500	0
受取利息						
雑収益	230,438		31,000	88,000	3,500	
支部振替収入(前年度戻り分)						
東部支部						
中部支部						
西部支部						
支部交付金収入						
経常収益計	453,438	0	13,094,600	253,942	4,267,747	859,160

計算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

金型戦略委員会	小計	支部事業				法人会計	内部取引消去	合計
		東部事業	中部事業	西部事業	小計			
0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0				0			0
	0				0			0
0	0	0	0	0	0	80,774,000	0	80,774,000
	0				0	53,948,000		53,948,000
	0				0	26,826,000		26,826,000
0	15,885,949	0	0	0	0	0	0	15,885,949
	384,000							384,000
	8,663,600							8,663,600
	4,400,000							4,400,000
	1,010,102							1,010,102
	1,428,247							1,428,247
0	0	0	0	0	0	725,000	0	725,000
	0					725,000		725,000
	0					0		0
334,000	3,024,000	4,882,500	3,274,370	1,361,400	9,518,270	1,171,000	0	13,713,270
	0	570,000	505,000	210,000	1,285,000	870,000		2,155,000
	0	950,000	700,000	325,000	1,975,000			1,975,000
	0				0			0
334,000	2,244,000	3,362,500	2,069,370	826,400	6,258,270	301,000		8,803,270
	780,000							780,000
	0							0
0	352,938	25	19	10	54	40,271	0	393,263
	0	25	19	10	54	6,212		6,266
	352,938				0	34,059		386,997
	0					0		0
	0	3,066,645			3,066,645			3,066,645
	0		2,794,429		2,794,429			2,794,429
	0			1,863,642	1,863,642			1,863,642
	0	3,066,645	2,794,429	1,863,642	7,724,716		△ 7,724,716	0
334,000	19,262,887	7,949,170	6,068,818	3,225,052	17,243,040	82,710,271		111,491,482

正味財産増減

科 目	本部事業					
	技術委員会	経営労務委員会	広報委員会	国際委員会	総務財務委員会	認証委員会
(2) 経常費用						
事業費	290,023	1,392,853	8,882,694	1,072,123	9,352,516	1,187,380
会議費	236,500	4,400	27,600	16,500	5,591,816	39,400
旅費交通費	43,262		143,528	242,518	821,401	404
通信運搬費	2,701	83,181	794,067		240,929	9,306
消耗什器備品費						
消耗品費						
セミナー諸経費					671,862	
管理維持費						
資料費						
印刷製本費		1,271,861	3,027,222		882,299	8,800
保険料				12,240		223,570
諸謝金		33,411			267,288	222,740
会員厚生費						
租税公課						4,000
支払負担金				781,865		
展示会費						
委託費			3,318,150		170,500	679,160
雑費			83,650	19,000	292,505	
慶弔費					364,600	
渉外費	7,560				49,316	
広告費			438,477			
支払助成金			1,050,000			
管理費	0	0	0	0		0
給与手当						
退職給付費用						
福利厚生費						
会議費						
旅費交通費						
通信運搬費						
消耗品費						
維持管理費						
資料費						
印刷製本費						
消耗品什器備品費						
賃借料						
リース料						
諸謝金						
租税公課						
支払負担金						
雑費						
渉外費						
支部交付金支出						
東部支部						
中部支部						
西部支部						
他会計への操出金						
経常費用計	290,023	1,392,853	8,882,694	1,072,123	9,352,516	1,187,380
評価損益等調整前当期経常増減額	163,415	△ 1,392,853	4,211,906	△ 818,181	△ 5,084,769	△ 328,220
損益評価等計						
当期経常増減額	163,415	△ 1,392,853	4,211,906	△ 818,181	△ 5,084,769	△ 328,220
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	163,415	△ 1,392,853	4,211,906	△ 818,181	△ 5,084,769	△ 328,220
一般正味財産期首残高	△ 150,982	△ 1,213,987	5,377,394	△ 474,472	△ 3,770,825	△ 271,387
一般正味財産期末残高	12,433	△ 2,606,840	9,589,300	△ 1,292,653	△ 8,855,594	△ 599,607
II 指定正味財産増減の部						
III 正味財産期末残高	12,433	△ 2,606,840	9,589,300	△ 1,292,653	△ 8,855,594	△ 599,607

計算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

金型戦略委員会	小計	支部事業				法人会計	内部取引消去	合計
		東部事業	中部事業	西部事業	小計			
11,304,243	33,481,832	7,949,170	6,068,818	3,225,052	17,243,040	0	0	50,724,872
471,484	6,387,700	6,241,767	4,055,859	1,685,722	11,983,348			18,371,048
144,134	1,395,247	437,184	481,958	802,286	1,721,428			3,116,675
790,300	1,920,484	283,978	399,072	286,997	970,047			2,890,531
	0	32,627			32,627			32,627
	0	95,214	32,649	61,118	188,981			188,981
	671,862							671,862
	0	196,487			196,487			196,487
877,371	877,371	67,800	39,300	67,800	174,900			1,052,271
1,015,102	6,205,284	164,883	178,914	38,799	382,596			6,587,880
	235,810				0			235,810
556,854	1,080,293	58,469	268,527	227,055	554,051			1,634,344
	0		288,427		288,427			288,427
	4,000		2		2			4,002
	781,865				0			781,865
	0				0			0
132,000	4,299,810				0			4,299,810
	395,155	272,965	100,396	5,635	378,996			774,151
	364,600	69,500	116,000	27,500	213,000			577,600
16,848	73,724	28,296	26,314	22,140	76,750			150,474
7,300,150	7,738,627		81,400		81,400			7,820,027
	1,050,000				0			1,050,000
0	0	0	0	0	0	62,881,060	0	62,881,060
	0				0	36,297,234		36,297,234
	0				0	2,000,000		2,000,000
	0				0	8,325,018		8,325,018
	0				0	2,327,059		2,327,059
	0				0	597,649		597,649
	0				0	904,009		904,009
	0				0	117,561		117,561
	0				0	1,044,736		1,044,736
	0				0	112,200		112,200
	0				0	1,088,973		1,088,973
	0				0	0		0
	0				0	5,699,748		5,699,748
	0				0	636,300		636,300
	0				0	1,870,570		1,870,570
	0				0	1,032,255		1,032,255
	0				0	479,375		479,375
	0				0	320,617		320,617
	0				0	27,756		27,756
						7,724,716	△ 7,724,716	0
						3,066,645	△ 3,066,645	0
						2,794,429	△ 2,794,429	0
						1,863,642	△ 1,863,642	0
	0				0	0		0
11,304,243	33,481,832	7,949,170	6,068,818	3,225,052	17,243,040	70,605,776	0	121,330,648
△ 10,970,243	△ 14,218,945	0	0	0	0	12,104,495		△ 2,114,450
	0				0			0
△ 10,970,243	△ 14,218,945	0	0	0	0	12,104,495	0	△ 2,114,450
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
△ 10,970,243	△ 14,218,945	0	0	0	0	12,104,495	0	△ 2,114,450
△ 770,485	△ 1,274,744					0		311,468,216
△ 11,740,728	△ 15,493,689	0	0	0	0	324,847,455	0	309,353,766
								0
△ 11,740,728	△ 15,493,689	0	0	0	0	324,847,455	0	309,353,766

財産目録

令和6年3月31日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管		279,333
	当座預金	ゆうちょ銀行(振替口座)	会費入金用	1,931,895
	普通預金	三菱UFJ銀行本店	一般使用	18,158,530
		三菱UFJ銀行本店	会費入金用	8,500,502
		三菱UFJ銀行上野中央支店	(東部支部) 一般使用	2,154,576
		三菱UFJ銀行金山支店	(中部支部) 一般使用	1,175,257
		三菱UFJ銀行本店(認証)	認証制度	3,321,618
		三菱UFJ銀行本店	補償制度	3,958,832
		三井住友銀行御堂筋支店	(西部支部) 一般使用	726,397
	未収金			0
前払金		前払い消費税	410,000	
立替金		R4年度事業(認証制度会計分)	0	
流動資産合計				40,616,940
(固定資産)				
特定資産	退職給付引当資産	三菱UFJ銀行本店	職員退職給付引当金見合の引当	21,160,000
	国際会議準備積立預金	三菱UFJ銀行本店	国際会議開催時準備金として	1,600,000
	運営強化積立預金	三菱UFJ銀行本店		257,850,000
	創立記念積立預金	三菱UFJ銀行本店	創立記念式典準備金として	9,100,000
その他固定資産	什器備品		西部支部サーバー備忘録	1
	電話加入権		本部・各支部	556,688
	敷金・保証金		本部・各支部	1,442,800
固定資産合計				291,709,489
資産合計				332,326,429
(流動負債)				
	未払金		社会保険料・印刷費等	877,974
	前受金		R5年度事業 学生金型グランプリ広告料	72,000
	預り金		住民税預り金等	862,689
	仮受金			0
流動負債合計				1,812,663
(固定負債)				
	退職給付引当金		職員5名分 退職給付金の引当金である。	21,160,000
固定負債合計				21,160,000
負債合計				22,972,663
正味財産				309,353,766

令和5年度財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 退職給付引当金

職員の退職給付にあてるため、退職金支給規定に基づき、要支給額により計上している。

(2) リース取引の処理方法

ファイナンス・リース取引 リース物件の所有権が借手に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸取引に係わる方法に準じた会計処理によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税などの会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	0	0	0	0
科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	19,160,000	2,000,000	0	21,160,000
国際会議準備積立資産	1,600,000		0	1,600,000
運営強化積立資産	261,150,000		3,300,000	257,850,000
創立記念積立資産	8,100,000	1,000,000	0	9,100,000
小 計	290,010,000	3,000,000	0	289,710,000
合 計	290,010,000	3,000,000	0	289,710,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対する額
基本財産	0	0	0
小計	0	0	0
特定資産			
退職給付引当資産	21,160,000		21,160,000
国際会議準備積立資産	1,600,000	1,600,000	0
運営強化積立資産	257,850,000	257,850,000	0
創立記念積立資産	9,100,000	9,100,000	0
展示会等準備積立資産	0	0	0
小計	289,710,000	268,550,000	21,160,000
合計	289,710,000	268,550,000	21,160,000

4. 固定資産の所得価額、減価償却累計額及び当期末残高（直接法により減価償却を行っている場合）
固定資産の所得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
ファイルサーバー富士通 PRIMERGYT 150S7	945,000	944,999	1
合計	945,000	944,999	1

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額は、次の通りである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
金型関連及び成形関連の 技術者・技能者教育育成 を支援する助成金	(公財) 金型技術振興財団	0	725,000	725,000	0	
合計		0	725,000	725,000	0	

令和6年4月30日

監査報告書

一般社団法人日本金型工業会
会長 小出 悟 殿

監事

田口 順



監事

林 英夫



私たち監事は、当工業会の令和5年度 事業年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）の業務及び財産状況について監査を行いました。その結果につきまして、以下のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事会及び職員等と意思疎通を図り、情報収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、当工業会の事務所において業務及び財産の状況を調査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書（並びに財産目録等）について監査しました。

2 監査の結果

- (1) 事業報告及びその附属明細書は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (3) 当法人の業務の適正を確保するために必要な体制の整備等についての理事会の決議の内容は相当です。
- (4) 計算書類とその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しています。

3. 後発事象

以上

理事・監事選任（案）

理事選任（案）

■理事候補者（39名）

1.	東部支部推薦	(新任)	伊藤敬生	日進精機(株)
2.	〃		打田尚道	(株)打田製作所
3.	〃	(新任)	熊谷勇介	共和工業(株)
4.	〃		小泉秀樹	(株)ペッカー精工
5.	〃		佐藤正樹	小林工業(株)
6.	〃		千葉英樹	(株)チバダイス
7.	〃		星野俊一	(株)北辰金型工業所
8.	〃		前田順也	扶桑精工(株)
9.	〃		鈴木隆	黒田精工(株)
10.	〃		鈴木教義	(株)鈴木
11.	〃	(新任)	鈴木將生	マルスン(株)
12.	〃	(新任)	高野英治	(株)タカノ
13.	〃	(新任)	中村新一	(株)新栄工業
14.	〃	(新任)	中村稔	ニッシン・パーテクチュアル(株)
15.	〃		成清康雄	(株)三井ハイテック
16.	〃		正木優吉	(株)正木製型
17.	〃		米谷強	(株)米谷製作所
18.	〃		渡辺隆範	日型工業(株)
19.	中部支部推薦		石川幹人	(株)リバン・イシカワ
20.	〃		魚岸力	魚岸精機工業(株)
21.	〃	(新任)	加藤正彦	(株)三洋製作所
22.	〃	(新任)	久野功雄	久野金属工業(株)
23.	〃		窪田彰克	(株)三幸
24.	〃		小出悟	(株)小出製作所
25.	〃		迫田幸博	(株)エムエス製作所
26.	〃	(新任)	豊田和雅	豊田精工(株)
27.	〃		野田泰義	KTX(株)
28.	〃		松岡寛高	七宝金型工業(株)
29.	〃		山田徹志	(株)日章
30.	〃	(新任)	渡邊祐子	(株)名古屋精密金型
31.	西部支部推薦		伊藤直紀	(株)ニチダイ
32.	〃		岡崎浩	(株)岡崎製作所
33.	〃		河野允熙	東洋金型工業(株)
34.	〃	(新任)	古賀忠輔	聖徳ゼロテック(株)
35.	〃	(新任)	平岡良介	平岡工業(株)
36.	〃		松井大介	(株)阪村エンジニアリング
37.	〃		山中雅仁	(株)ヤマナカゴーキン
38.	会長推薦	(新任)	長谷川浩	(株)富士テクニカ宮津
39.	理事会推薦		中里栄	(一社)日本金型工業会

監事選任（案）

■監事候補者（2名）

1. 理事会推薦 (新任) 池 上 正 信 池上金型工業(株)
2. " 林 英 夫 林公認会計士事務所

令和6年度事業計画（案）

令和6年度事業計画（案）

（令和6年4月1日から令和7年3月31日）

< 基本方針 >

1. 全国事業（本部）と地域事業（支部）

日本金型工業会は、金型製造を営む事業者による日本で唯一の全国団体として、全国事業（本部事業）と東部支部・中部支部・西部支部による地域事業（支部事業）によって運営する。特に各支部は当工業会の三本柱として会員間の距離が近いことをいかした対面による型種別並びに地域ごとの地区会を積極的に開催する。

尚、地区会等が組織されていない地域においては、既存会員並びに会員増強による新規会員の受け皿として新規に地区会発足の検討・設立を積極的に実施することとする。

2. 会長・理事会特命事業

特別プロジェクト「日本の金型産業を持続可能な産業にする事業」

令和2年に発表された「令和の金型産業ビジョン」では、日本の金型産業の将来に対する3つの恐れを課題として挙げています。

第一に、内需減少により国内の金型メーカー同士が価格競争を行い共倒れの恐れがあること。第二に、サプライチェーン（供給網）の見直しにより、金型の現地調達が加速する恐れがあること。そして第三に、国内の人口減少により今後人材確保が難しくなる恐れがあることです。

金型は量産の要であるため、これらの課題に対応しなくても、金型産業は産業として生き残ることはできますが、それは単に生き残った企業による生き残った産業にすぎません。そのような産業には将来性がなく、人材も集まりません。そこで、若い人材が集まる成長・発展する産業に転換する必要があります。

このために、特別プロジェクト「日本の金型産業を持続可能な産業にする事業」を立ち上げ、以下の事業を長短期で実施することとします。

3. 金型業界ワンボイス・協力・協調・競争

- (1) 「業界ワンボイス」のメッセージを顧客業界、一般社会、政府に発信します。
- (2) 「競争」「協力」「協調」の3つのキーワードを融合させた業界を目指します。

4. 長期継続重点事業（委員会横断事業）

- (1) カーボンニュートラル達成に貢献します。
- (2) SDGs（持続可能な開発目標）を推進します。
- (3) 技術情報管理体制（サイバーセキュリティ）の構築を推進します。
- (4) DXを団体運営に積極的に有効活用します。
- (5) 金型取引適正化の推進事業を実施します。
 - ①金型取引ガイドラインの普及・啓蒙
 - ②パートナーシップ構築宣言登録推進
- (6) 金型産業・団体のブランド構築を推進する。
 - ①今後の将来を担う人材獲得を視野に入れた金型産業イメージアップ事業
 - ②金型産業史作成
 - ③金型用語等の統一
 - ④金型業界発展のために貢献した功労者を称える金型殿堂創設
 - ⑤業界・団体ビジョンの実施・更新・作成

< 全国事業 >

1. <特別プロジェクト>日本の金型産業を持続可能な産業にする事業

金型産業戦略会議（8名）

委員長	山中	雅仁	(株)ヤマナカゴーキン
委員	岩	学	共和工業(株)
委員	小出	悟	(株)小出製作所
委員	鈴木	教義	(株)鈴木
委員	山田	徹志	(株)日章
委員	米谷	強	(株)米谷製作所
委員	横田	悦二郎	日本金型工業会学術顧問
委員	中里	栄	日本金型工業会事務局

会長・理事会特命として日本の金型産業を持続可能な産業にする事業を実施する。

- (1) 持続可能な産業の達成について検討する。
- (2) 持続可能な産業の達成に関する資料を収集・配布する。
- (3) 持続可能な産業の達成に必要なグループ活動の支援を行う。
- (4) 持続可能な産業にする事業紹介パンフレット作成・配布する。
- (5) 取引改善のために「下請」用語使用自粛のお願い活動を行う。
- (6) 持続可能な産業に関する書籍を発行・配布する。
- (7) 金型産業戦略会議を開催する。
- (8) その他、金型産業戦略会議に関する事業を必要に応じて適時実施する。

2. 技術委員会事業

技術委員会（17名）

委員長	(中)	久野	功雄	久野金属工業(株)
委員	(東)	坂井	雄一	キヤノンモールド(株)
委員	(東)	佐藤	声喜	(株)KMC
委員	(東)	小野澤	諭	(株)オギハラ
委員	(東)	高橋	幹也	双葉電子工業(株)
委員	(東)	牧野	俊清	(株)長津製作所
委員	(東)	森脇	謙治	(株)放電精密加工研究所
委員	(中)	近藤	紗也子	ムツミ工業(株)
委員	(中)	坂元	正孝	(株)名古屋精密金型
委員	(中)	鈴木	大輔	(株)サンワ金型
委員	(中)	鈴木	政幸	(株)三琇ファインツール
委員	(中)	田中	幸好	(株)田中金型製作所
委員	(中)	本田	大介	ベントム工業(株)
委員	(中)	三宅	和彦	(株)セントラルファインツール
委員	(西)	山中	雅仁	(株)ヤマナカゴーキン
委員	(賛)	坂西	伸一	日本金型産業(株)
委員	(賛)	森	清二	(株)ミスミ

金型並びに金型関連産業の技術・規格に関する事業及び技術委員会関係の行政施策への要望や協力事業を実施する。

- (1) 工場見学会・技術セミナー等を開催する。
- (2) 金型関連技術に関する各種技術情報を収集並びに金型用語の整備を行う。
- (3) 金型規格分科会にて金型関連規格（J I S ・ I S O等）の動向に対応する。
- (4) 中央技能検定運営（金型関連技能検定委員推薦など）に協力する。
- (5) 卓越した技能者の表彰者（現代の名工）推薦に関する活動を行う。
- (6) 金型製造業に関連する法規制などに対応する。
- (7) SDGs に関して各委員会横断的に推進事業を行う。
- (8) テーマ別WGが情報配信を行う。

①技能伝承WG

- ・人から人・人から媒体経由で人・人からデジタル化で機械（ロボット）

②金型センシングWG

- ・金型使用者のためのスマート金型・金型製作者のための効率化

③製造プロセスWG

- ・生産工程における自動化・無人化・効率化・ムダを省き利益率向上

- (9) 技術委員会を開催する。
- (10) その他、技術委員会に関係する事業を必要に応じて適時実施する。

3. 経営労務委員会事業

経営労務委員会（8名）

委員長（東）	米 谷 強	（株）米谷製作所
委員（東）	打 田 尚 道	（株）打田製作所
委員（東）	小 林 憲一郎	小林工業（株）
委員（東）	小 泉 秀 樹	（株）ペッカー精工
委員（中）	小 塚 義 典	コヅカテクノ（株）
委員（中）	石 川 幹 人	（株）リバン・イシカワ
委員（中）	迫 田 幸 博	（株）エムエス製作所
委員（中）	山 田 徹 志	（株）日章

金型並びに金型関連産業の企業経営に関する事業及び経営労務委員会関係の行政施策への要望や協力事業を実施する。

- (1) 賃金・労働時間調査を行い、集計結果を報告書として正会員に配布する。（3月頃）
賃金調査報告書は回答企業のみ配布する
- (2) 働き方改革改正法・事業承継に関して等の情報提供を積極的に行う
- (3) SDGs に関して、各委員会横断的に推進を行う
- (4) 金型業界動向調査を行い、集計結果を報告書として正会員に配布する。（10月頃）
- (5) 簡易金型景況調査を3ヶ月毎年4回行い、集計結果を報告書として会員に配布する
(4.7.10.1月・調査月)
- (6) 金型図面データ・金型加工データの知的財産保護に関する活動を行う
- (7) 金型取引改善分科会の活動を行う
会員有志による金型取引改善分科会を設置・運営し、金型代金の前金制度、金型図面・加工データの保護などについて推進活動を行う。但し、取引に関係することなので覆面分科会として分科会メンバー名は公表しない
- (8) 会員企業の法律・労務管理・社会保険に関してサポートを行う
(弁護士・社会保険労務士による会員向け無料相談システム)
- (9) セーフティネット保証5号に基づく特定業種の指定に関する調査票を作成する

- (10) 経営労務に関するセミナーを開催する
- (11) 金型に関連する統計資料を収集・編集して情報提供する。
(機械統計(月毎)・工業統計(年毎)・輸出入統計(月毎)・その他関連統計)
- (12) 金型製造業における新たな外国人受入れ制度の適正運用に関する活動を行う
- (13) 経営労務委員会を開催する
- (14) その他、経営・労務に関する事業を必要に応じ適時実施する。

4. 広報委員会事業

広報委員会(7名)

- 委員長(東) 小 泉 秀 樹 (株)ペッカー精工
- 委員(東) 石 川 雅 也 池上金型工業(株)
- 委員(東) 鈴 木 教 義 (株)鈴木
- 委員(東) 高 橋 清 一 清和金型工業(有)
- 委員(東) 千 葉 英 樹 (株)チバダイス
- 委員(中) 斎 藤 清 司 (株)斎藤金型製作所
- 委員(中) 嶋 田 宏 樹 (株)日嶋精型(株)

金型並びに金型関連産業に関する社会への啓発、広報活動事業及び広報委員会関係の行政施策への要望や協力事業を実施する。

- (1) KANAGATAの世界DVD・たい焼き同好会型探しを活用して学校関係(教育関係)へ金型業界及び日本の金型のPR活動を行う。
- (2) 小中学生などに学生向けに金型に関する知見を広める活動を行う。大阪科学技術館に出展したブース(テーマ「金型の世界 ～すべての製品は金型から作られる～」)を有効利用する。
- (3) 小中学生など学生の見学会受け入れを他の委員会・支部と共同で実施方法に向けての検討を行う。
- (4) 機関紙「金型」を年4回発行する。
- (5) ホームページを運営して会員・会員外に金型関連の情報を提供する。
- (6) ホームページについて、トップ画面を中心にレイアウトを見直し、訪問者の閲覧をスムーズにする。
- (7) SDGs推進に関して、各委員会にて横断的に行う。
(SDGs会員向けパッケージの活用及び周知を行う)
- (8) インターネット「メールマガジン」機能を利用して会員・会員外に金型関連の情報を提供する。
- (9) インターモールド2024&金型展2024(大阪・名古屋)を開催する。
- (10) インターモールド2024&金型展2024(大阪・名古屋)工業会会員出展ブース設営を行う。
- (11) インターモールド2025&金型展2025(東京)開催準備を行う。
- (12) インターモールド2025&金型展2025(東京)工業会会員出展準備を行う。
- (13) 第16回学生金型グランプリ(大阪)を開催する。
- (14) 第17回学生金型グランプリ(東京)開催準備を行う。
- (15) 金型新聞へ広告を掲載し、一般社団法人日本金型工業会の認知度UPに貢献する。
- (16) その他、広報委員会に関する事業を必要に応じて適時実施する。

6. 国際委員会事業

国際委員会（17名）

委員長	(西)	山 中 雅 仁	(株)ヤマナカゴーキン
委員	(東)	池 上 正 信	池上金型工業(株)
委員	(東)	伊 藤 敬 生	日進精機(株)
委員	(東)	大 場 総一郎	(株)狭山金型製作所
委員	(東)	熊 谷 勇 介	共和工業(株)
委員	(東)	河 野 透	双葉電子工業(株)
委員	(東)	牧 野 俊 清	(株)長津製作所
委員	(中)	小 出 悟	(株)小出製作所
委員	(中)	近 藤 紗也子	(株)ムツミ工業
委員	(中)	高 橋 茂 壽	(株)高橋精機工業所
委員	(中)	松 岡 咲 希	七宝金型工業(株)
委員	(中)	渡 邊 祐 子	(株)名古屋精密金型
委員	(賛)	木 野 晴 喜	(株)MOLDINO
委員	(賛)	山 本 英 彦	(株)牧野フライス製作所
委員	(外)	近 藤 修 一	インターモールド振興会
委員	(外)	茄子川 仁	(株)事業革新パートナーズ
委員	(外)	横 田 悦二郎	日本金型工業会学術顧問

金型並びに金型関連産業に関する国際交流・協力事業及び国際委員会関連の行政施策への要望や協力事業を実施する。

- (1) 必要に応じて国際金型協会（ISTMA）・アジア金型協会（FADMA）などの国際会議に参加する。
- (2) 日本の金型業界を代表して世界各国、地域と金型に関する国際親善に対応する。
- (3) 広報委員会と協力して海外向けの広報活動を行う。
- (4) 外部機関と連携して会員企業の要請に応じた海外展開のサポート(橋渡し)を実施する。
- (5) オンラインツール（ZOOM等）を最大限に活用して、海外金型関連情報の収集と提供を行うとともに海外の会員企業を含む国際交流を深める。（セミナーの開催等）
- (6) 国際委員会を開催する。

7. 総務財務委員会事業

総務財務委員会（9名）

委員長	(中)	山田 徹志	(株)日章
委員	(東)	大場 治	(株)狭山金型製作所
委員	(東)	並木 正夫	(株)並木金型
委員	(東)	星野 俊一	(株)北辰金型工業所
委員	(中)	魚岸 力	魚岸精機工業(株)
委員	(中)	迫田 幸博	(株)エムエス製作所
委員	(中)	野田 泰義	K T X(株)
委員	(中)	小出 悟	(株)小出製作所
委員	(西)	河野 允熙	東洋金型工業(株)

他委員会事業以外で工業会の目的を達成するために必要な事業及び総務・財務委員会関連の行政施策への要望や協力事業を実施する。

- (1) 工業会の活性化、組織の強化、資産の健全な維持・運用を図る
- (2) 会員増強に関する事業を重点的に引き続き行う。
【会員増強キャンペーン】
 入会金0円キャンペーンの継続
 全国金型企業（会員外）データに基づき1会員1社勧誘活動の実施
 （会員増強シートの活用）
- (3) SDGs に関して各委員会横断的に推進事業を行う。
- (4) 行賞規程及び「金型の日」表彰要領に従い「金型の日」における表彰を行う
- (5) 慶弔規程内規に従い会員及び職員の慶弔見舞を行う
- (6) 会員調査（正会員）アンケートを行う
- (7) 第51回金型の日（候補場所 目黒雅叙園・東京）を開催する
- (8) 第3期 金型マスターの募集・認定を行う
- (9) 第1期生・第2期生向け金型アカデミーを開催する
- (10) シニア金型マスターに対して金型アカデミーを開催する
- (11) 金型学校を運営し各種人材育成セミナーを開催する
- (12) 金型学校の一環として新規開設・新入社員向けセミナー【はじめての金型学校】を開講する
- (13) 金型学校の一環として、はじめての図面の読み方セミナー動画（eラーニング）頒布を行う
- (14) 第10回全国金型交流会・金型ゴルフコンペを開催する（開催場所 南山カントリークラブ）
- (15) かながた小町分科会の活動を行う（下記 事業計画記載）
- (16) 機械補償制度・火災補償制度及び労災補償制度の継続に関して検討を行う
- (17) 全国中小企業団体中央会の補償制度を活用する（団体年会費 12万円）
- (18) 会務及び諸規定等の策定・見直しを行う
- (19) その他、総務、財務に関する事項について検討を行う
- (20) 総務・財務委員会を開催する
- (21) 日本金型工業健康保険組合、日本金型工業企業年金基金の活動に協力する
- (22) 会長および理事会による特命事項について検討を行う

かながた小町分科会（5名）

会長（中）渡 邊 裕 子 ㈱名古屋精密金型

委員（東）東 香奈恵 ㈱狭山金型製作所

委員（中）松 岡 咲 希 七宝金型工業㈱

委員（中）近 藤 紗也子 ムツミ工業㈱

委員（外）小 川 朋 加 B r a v e - W i n

- (1) SNS（You Tube ・ インスタグラム ・ ホームページ）を利用した、かながた小町のPR活動の活性化
- (2) インターモールドでのパネルディスカッションによる情報発信
- (3) 女性従業員を主とした工場見学の実施
- (4) 女性従業員を主としたセミナー開催

8. 認証委員会事業

認証委員会（7名）

委員長（中）	小 出	悟	（株）小出製作所
副委員長（本）	中 里	栄	日本金型工業会
委員（東）	打 田	尚 道	（株）打田製作所
委員（外）	川 名	正 幸	アイテーム
委員（外）	比留間	貴 士	ITコーディネータ協会
委員（外）	松 下	正 夫	ITコーディネータ協会
委員（外）	山 戸	昭 三	早稲田大学 グローバルソフトウェアエンジニアリング研究所

金型に関連する認証事業並びにサイバーセキュリティー関連に関する事業を実施する。

- (1) 産業競争力強化法に基づく技術情報管理認証制度の認証機関としての認証業務を認証運営委員会として実施する。
- (2) 金型業界の技術情報管理の高度化を推進する。
- (3) その他、認証委員会に関する事業を必要に応じて適時実施する。

< 地 域 事 業 >

■東部支部事業計画（案）

1. 委員会活動

(1) 技術委員会

- ①金型技術の向上を図るため第50回金型関連技術発表講演会を開催する。
- ②金型製造現場における技術的な問題や課題の解決を目指す金型生産システム研究会幹事会を運営する。
- ③金型業界ならびに関連業界の技術情報を収集する。

(2) 経営労務委員会

- ①令和時代の金型産業ビジョンに関するセミナーを開催する。
- ②事業承継や働き方改革等、経営・労務に関するセミナーを開催する。
- ③その他、経営・労務に関する事業を適時実施する。

(3) 広報委員会

- ①金型業界の知名度向上とともに金型の重要性を広報する活動を行う。
- ②支部新年懇親会・総会やその他研修会の講師選定など企画を立案する。
- ③会員増強に向け、各種の広報活動を行う。
- ④東部支部熟年経営者の会である「金型湯島会」の運営を補助する。
- ⑤東部支部ゴルフ会を年6回開催する。
- ⑥本部広報委員会事業のサポートを行う。

(4) 活性化委員会

- ①会員増強事業を企画・検討・実施する。
- ②金型業界ならびに関連業界の動向について情報収集を行う。
- ③金型業界で注目を集めているテーマについて、適時、研修会やセミナーを開催する。
- ④会員企業のニーズを集め新規事業を企画し、各委員会へ提案を行う。

2. 型種別部会・地区会活動

(1) プラスチック型部会

- ①部会全体の運営を検討する幹事会を開催する。
- ②研修会や見学会を開催する。
- ③4つの地区会が集まって合同地区会を開催する。
また4つの地区会は、それぞれ活動を推進する。
城東地区会、城西地区会、城南地区会、城北地区会

(2) プレス型部会

(3) 鋳鍛DC型部会（鋳造・鍛造・ダイカスト）

(4) ゴム型部会

(5) 新潟地区会（新潟県内に本社あるいは事業所を有する正会員）

3. その他

- ①経済産業省、関東経済産業局、東京都をはじめとする各行政機関が実施する事業に協力する。
- ②日本金型工業健康保険組合、日本金型工業企業年金基金の活動に協力する。
- ③若手経営者並びに後継者で組織している天青会の運営に協力する。
- ④その他、東部支部の事業目的を達成するための諸事業を行う。

■中部支部度事業計画（案）

1. 部会活動

7つの部会（ゴム・プラスチック型部会、プレス型部会、ダイカスト型部会、鋳造型部会、鍛造型部会、浜松部会、北陸部会）では、新型コロナウイルス感染症前の対面による開催をベースにおくとともにWEB会議の特長も活かし、厳しい経営環境のなか将来に向かって成長の糧となり得る勉強会や見学会、技術交流会、現場力改善活動発表会等を開催し、情勢把握や技術の向上、人材育成等を図る。

2. 委員会活動

委員会活動は以下の事業を計画する。

(1) 運営委員会

- 総会運営案並びに役員人事に関する件について検討する。
- 各委員会並びに部会へ協力態勢をする。

(2) 役員会

本部理事会終了後の伝達並びに支部独自の運営について必要事項討議の為、随時開催を予定する。

(3) 経営・労務委員会

- ①会員のニーズに応じたセミナー等を実施し、有益な各種情報を提供する。
- ②本部経営労務委員会事業のサポートを行う。

(4) 技術委員会

- ①正会員、賛助会員、大学等の技術研究機関等と協力して、最先端技術や数年後の技術等についての研究成果及び事例の発表の場として「特別講演会・金型関連技術発表交流会」を企画運営する。
- ②公的試験研究機関並びに大学等との交流を深め、新技術の開発と金型技術の向上を図る。
- ③金型関連企業及び団体各位に協力を求め、海外情報をはじめ講習・講演会の共催を依頼する。

(5) 福利厚生委員会

会員企業の従業員同士の和や企業における健康保持を奨励し、ソフトボール大会、ボウリング大会のレクリエーション事業を検討して主催する。

開催日程

①第52回中京地区ソフトボール大会 — 令和6年10月12日(土)

諸の木グラウンド

②第52回ソフトボール決勝大会(中京地区) — 令和6年11月16日(土)

諸の木グラウンド

③親善ボウリング大会 — 令和6年12月8日(日) 於:名古屋グラントボウル

(6) 広報委員会

①新春講演会並びに新春賀詞交歓会を企画運営する。

②(一社)日本金型工業会会報及びホームページ内中部支部ページの掲載内容等の企画・検討をする。

③関係官庁・諸団体からの各種案内について、メール配信を推進する。

④本部広報委員会に協力すると共に支部に設置のない本部委員会の情報を速やかに伝達する。

(7) 会員増強・金型企業活性化戦略委員会

①会員が交流のある会員外企業を各事業へお誘いする機会を設けるために地区会を開催し入会促進の推進に務めます。

②会員企業が抱える課題に対し解決の一助となるなど、関心や興味を引くことができる企画を開催します。

(8) その他

①関係各官庁、業界団体の講習会・講演会等の案内を速やかに連絡して知識吸収を奨励する。

②イーグル会、中部金型クラブの運営に協力する。

③日本金型工業企業年金基金、日本金型工業健康保険組合の活動に協力する

■西部支部事業計画(案)

令和6年度西部支部のメインテーマは「自社の価値を高め、人を育て、共に育つ経営」を目標とし、会員増強につなげる為、下記の3点を軸に活動をしていくこととする。

1. 環境の変化による金型の将来性を考える勉強会の開催

→ 時代の流れ(SDGs、DX、IoTなど)に乗り、なおかつ儲かる経営に繋げる

2. 自社の魅力を発信し顧客獲得に繋げる為の勉強会の開催

→ 金型業界だけでなく、広く「他業界」「他分野」における知識を学び自社の未来を切り開く“糧”とする

3. 新時代に応じた人材を「獲得・定着・育成・活かす」為の勉強会の開催

→ 自社の価値を高める人材の採用や人材の適材適所を見出す「気づき」に繋げる

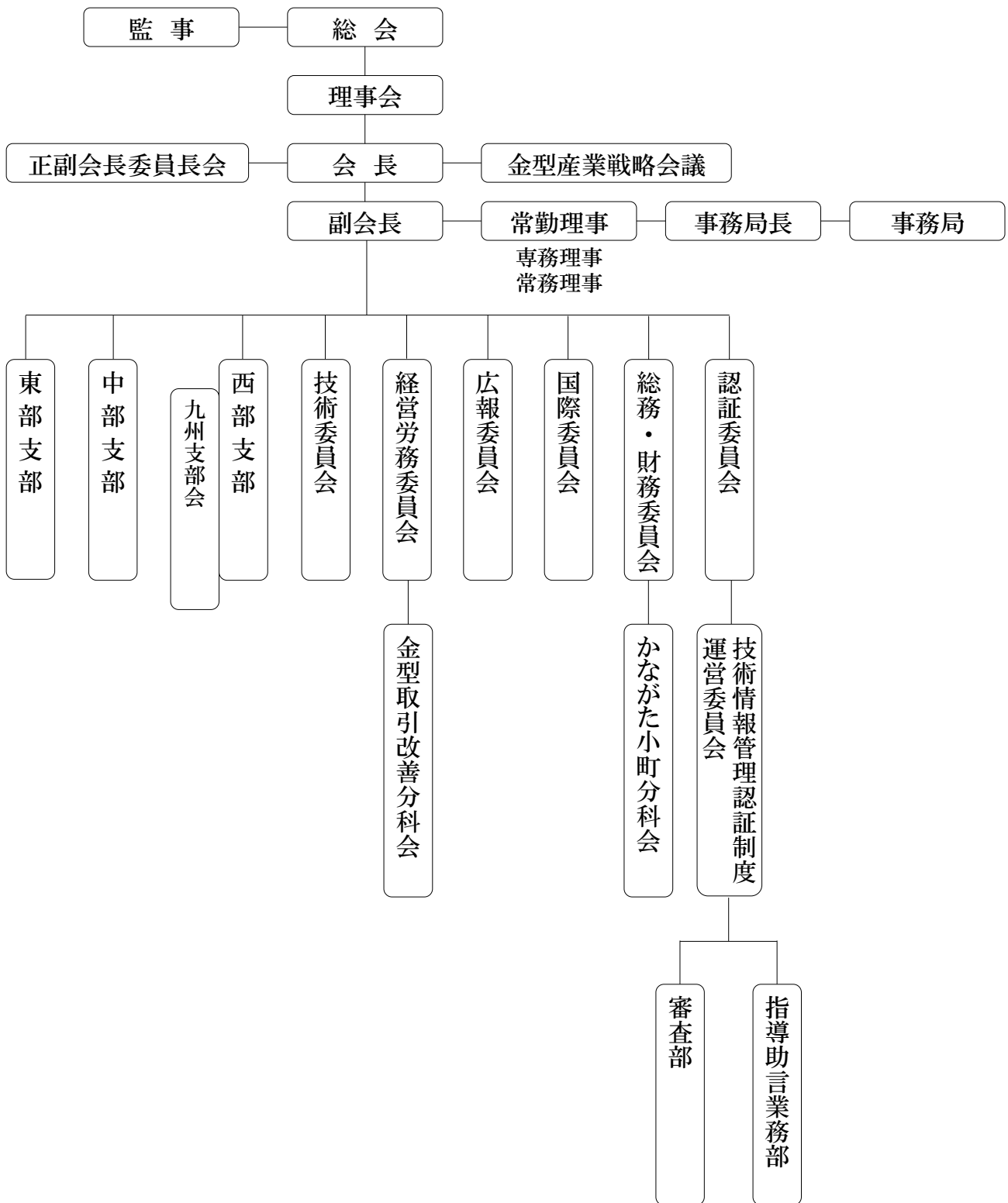
具体的な活動としては下記の事業を実施する。

1. 講演会・工場見学会など企業間の連携を生み出す「出会いの場」として、また仕事を生み出し儲ける経営に繋がる勉強会を開催する。

2. 第13回金型関連技術発表講演会を開催する。

3. 第12回西部支部総会（令和6年度事業計画説明会）を開催する。
4. 西部支部新年懇親会を開催する。
5. 会員増強事業としての地域別交流会を開催する。
6. 会員増強事業としての非会員企業向けの「会員無料体験事業」を実施する。
7. 若手の会としての「型青会」を運営する。
8. 会員の親睦を目的としたゴルフ会を運営する。
9. 型技術協会など金型関連の他団体と交流を深める。
10. 日本金型工業企業年金基金、日本金型工業健康保険組合の活動に協力する。
11. 経済産業省、各行政機関の事業に協力する。
12. 西部支部役員会を開催する。
13. その他、西部支部の事業目的達成のために必要な活動を行う。

一般社団法人 日本金型工業会
組 織 図



令和 6 年度収支予算（案）

令和6年度収支予算書（案）

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	0	0	0
正会員受取入会			0
賛助会員受取入会金			0
受取会費	82,050,000	81,000,000	1,050,000
正会員会費	55,038,000	53,700,000	1,338,000
賛助会員会費	27,012,000	27,300,000	△ 288,000
事業収益	25,070,000	16,650,000	8,420,000
広告掲載収益	9,310,000	9,150,000	160,000
展示会収益	4,400,000	4,400,000	0
審査料収入	8,910,000	3,100,000	5,810,000
補償制度手数料収益	500,000	0	500,000
その他収益	1,950,000		
受取補助金等	650,000	975,000	△ 325,000
受取国庫補助金	0	0	0
受取福利厚生事業補助金			0
受取その他補助金	650,000	975,000	△ 325,000
受取負担金	17,366,320	15,960,000	1,406,320
総会負担金	2,740,000	2,360,000	380,000
新年会負担金	2,560,000	2,560,000	0
講習会・研修会負担金		600,000	△ 600,000
部会・委員会負担金	7,990,000	7,640,000	350,000
金型の日負担金	800,000	800,000	0
その他負担金	3,276,320	2,000,000	1,276,320
雑収益	63,000	63,000	0
受取利息	13,000	13,000	0
雑収益	50,000	50,000	0
本部交付金収入	12,000,000	12,000,000	0
経常収益計	137,199,320	126,648,000	10,551,320
(2) 経常費用			
事業費	66,776,320	60,495,000	6,281,320
会議費	20,685,000	23,295,000	△ 2,610,000
旅費交通費	5,020,000	4,605,000	415,000
通信費	4,260,000	2,845,000	1,415,000
消耗品什器備品費	200,000	150,000	50,000
消耗品費	195,000	195,000	0
維持管理費	300,000	350,000	△ 50,000
資料費	300,000	1,700,000	△ 1,400,000
印刷製本費	6,824,000	7,520,000	△ 696,000
保険料	150,000	149,000	1,000
諸謝金	3,410,000	3,550,000	△ 140,000
会員厚生費	440,000	440,000	0
租税公課	26,000	62,000	△ 36,000
展示会費	2,706,320		2,706,320
支払負担金	980,000	980,000	0
委託費	9,266,000	7,300,000	1,966,000
慶弔費	980,000	880,000	100,000
渉外費	242,000	262,000	△ 20,000
支払助成金	750,000	1,050,000	△ 300,000
セミナー諸経費	950,000	990,000	△ 40,000
広告宣伝費	2,280,000	580,000	1,700,000
雑費	6,812,000	3,592,000	3,220,000

令和6年度収支予算書（案）

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	69,380,000	61,820,000	7,560,000
給与手当	42,000,000	37,000,000	5,000,000
福利厚生費	9,000,000	8,500,000	500,000
会議費	2,600,000	2,200,000	400,000
旅費交通費	700,000	600,000	100,000
通信費	1,300,000	1,000,000	300,000
消耗品費	250,000	200,000	50,000
維持管理費	350,000	350,000	0
資料費	130,000	120,000	10,000
印刷製本費	1,100,000	800,000	300,000
消耗品什器備品費	650,000	100,000	550,000
賃借料	6,000,000	5,800,000	200,000
リース料	1,000,000	1,200,000	△ 200,000
諸謝金	2,300,000	2,000,000	300,000
租税公課	1,300,000	1,200,000	100,000
支払負担金	350,000	350,000	0
渉外費	50,000	50,000	0
雑費	300,000	350,000	△ 50,000
経常費用計	136,156,320	122,315,000	13,841,320
支部交付金支出	12,000,000	12,000,000	0
東部支部	5,410,000	5,410,000	0
中部支部	3,970,000	3,970,000	0
西部支部	2,620,000	2,620,000	0
支部交付金支出計	12,000,000	12,000,000	0
投資活動収入の部			
退職給与預金取崩収入			0
運営強化預金取崩収入	15,000,000	12,000,000	3,000,000
創立記念預金取崩収入			0
他会計より繰入支出			0
投資活動収入計	15,000,000	12,000,000	3,000,000
投資活動支出の部			0
退職給与預金積立支出	2,000,000	2,000,000	0
運営強化預金積立支出			0
創立記念預金積立支出	1,000,000	1,000,000	0
他会計へ繰出支出	0	0	0
投資活動支出計	3,000,000	3,000,000	0
予備費	1,043,000	1,333,000	△ 290,000
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	38,804,277	41,820,720	
次期繰越収支差額	38,804,277	38,618,727	

令和6年度

	本部事業（全体事業）					
	技術委員会	経営労務委員会	広報委員会	国際委員会	総務財務委員会	認証委員会
I 事業活動収支の部						
1. 受取入金						
合計	0	0	0	0	0	0
2. 受取会費						
正会員会費収入						
賛助会員会費収入						
合計	0	0	0	0	0	0
3. 事業収益						
広告掲載収入			9,310,000			
展示会収入			4,400,000			
審査料収入						8,910,000
補償制度収入					500,000	
その他の収入					1,950,000	
合計	0	0	13,710,000	0	2,450,000	8,910,000
4. 受取補助金等						
補助金収入					650,000	
合計	0	0	0	0	650,000	0
5. 受取負担金						
総会会費収入						
新年会会費収入						
講習会会費収入						
部会・委員会収入	300,000				350,000	
金型の日収入					800,000	
シンポジウム収入						
負担金のその他収入					400,000	
合計	300,000	0	0	0	1,550,000	0
6. 雑収益						
受取利息収入			0			
雑収益収入	50,000		0			
合計	50,000	0	0	0	0	0
7. 本部交付金収入						
事業活動収入計	350,000	0	13,710,000	0	4,650,000	8,910,000
I 事業活動支出の部						
1. 事業費						
会議費支出	400,000	50,000		30,000	4,480,000	50,000
旅費交通費支出	200,000	50,000	300,000	1,100,000	680,000	5,000
通信運搬費支出	20,000	250,000	1,610,000	10,000	100,000	50,000
消耗什器備品費支出						
消耗品費支出						
維持管理費支出						
資料費支出						
印刷製本支出		1,500,000	3,900,000	20,000	550,000	150,000
保険料支出				20,000		130,000
諸謝金支出		100,000		220,000	930,000	220,000
会員厚生費支出						
支払負担金支出	80,000			900,000		
委託費支出			3,500,000			4,666,000
慶弔費支出					600,000	
渉外費支出	20,000	35,000		10,000	20,000	
租税公課支出						20,000
助成金支出			750,000			
広告宣伝費			500,000			
雑費支出	50,000	50,000	150,000	10,000	1,050,000	
展示会費支出						
認証補助金支出						
セミナー諸経費					950,000	
事業支出計	770,000	2,035,000	10,710,000	2,320,000	9,360,000	5,291,000

収支予算書 (案)

令和6年4月1日～令和7年3月31日

合算

(単位：円)

金型産業戦略	法人会計	小計	支部 事業				小計	合計
			東部事業	中部事業	西部事業			
0	0	0					0	
	55,038,000 27,012,000	55,038,000 27,012,000				0 0	55,038,000 27,012,000	
0	82,050,000	82,050,000				0	82,050,000	
		9,310,000 4,400,000 8,910,000 500,000 1,950,000				0 0 0 0 0	9,310,000 4,400,000 8,910,000 500,000 1,950,000	
0	0	25,070,000	0	0	0	0	25,070,000	
		0 650,000				0 0	0 650,000	
0	0	650,000	0	0	0	0	650,000	
	800,000 100,000	800,000 0 750,000 800,000 0 400,000	800,000 1,300,000 3,500,000 200,000	940,000 900,000 2,240,000 2,676,320	200,000 360,000 1,500,000	1,940,000 2,560,000 7,240,000 2,876,320	2,740,000 2,560,000 7,990,000 800,000 0 3,276,320	
0	900,000	2,750,000	5,800,000	6,756,320	2,060,000	14,616,320	17,366,320	
	10,000	10,000 50,000	1,000	1,000	1,000	3,000 0	13,000 50,000	
0	10,000	60,000	1,000	1,000	1,000	3,000	63,000	
			5,410,000	3,970,000	2,620,000	12,000,000	12,000,000	
0	82,960,000	110,580,000	11,211,000	10,727,320	4,681,000	26,619,320	137,199,320	
200,000 150,000 500,000		5,210,000 2,485,000 2,540,000 0 0 0	7,500,000 1,300,000 700,000 200,000 90,000 300,000	5,315,000 380,000 670,000 70,000	2,660,000 855,000 350,000 35,000	15,475,000 2,535,000 1,720,000 200,000 195,000 300,000	20,685,000 5,020,000 4,260,000 200,000 195,000 300,000	
100,000 50,000		100,000 6,170,000 150,000	70,000 350,000	55,000 204,000	75,000 100,000	200,000 654,000 0	300,000 6,824,000 150,000	
800,000		2,270,000 0 980,000	300,000	460,000 440,000	380,000	1,140,000 440,000 0	3,410,000 440,000 980,000	
1,100,000		9,266,000 600,000 85,000 20,000	200,000 60,000	100,000 60,000 1,000	80,000 37,000 5,000	380,000 157,000 6,000 0	9,266,000 980,000 242,000 26,000	
750,000		750,000				0	750,000	
1,700,000 5,400,000		2,200,000 6,710,000 0 950,000	41,000	80,000 47,000 2,706,320	14,000	80,000 102,000 2,706,320 0 0	2,280,000 6,812,000 2,706,320 0 950,000	
10,000,000	0	40,486,000	11,111,000	10,588,320	4,591,000	26,290,320	66,776,320	

2. 管理費						
給与手当支出						
福利厚生費支出						
会議費支出						
旅費交通費支出						
通信運搬費支出						
消耗品什器備品費支出						
消耗費支出						
維持管理費						
資料費支出						
印刷製本費支出						
賃借料支出						
リース料支出						
諸謝金支出						
租税公課支出						
支払負担金支出						
渉外費支出						
雑費支出						
支出計						
事業活動支出計	770,000	2,035,000	10,710,000	2,320,000	9,360,000	5,291,000
支部交付金支出						
東部支部						
中部支部						
西部支部						
支部交付金支出計	0	0	0	0	0	0
II 投資活動収支の部						
1. 投資活動収入の部						
退職金給与預金取崩収入						
運営強化積立金取崩収入						
その他積立金取崩収入						
他会計より繰入収入						
投資活動収入計	0	0	0	0	0	0
2. 投資活動支出の部						
退職金給与預金積立支出						
運営強化積立金積立支出						
周年事業積立金						
他会計へ繰出金支出						
投資活動支出計	0	0	0	0	0	0
III 予備支出						
当期収支差額	△ 420,000	△ 2,035,000	3,000,000	△ 2,320,000	△ 4,710,000	3,619,000

収支予算書 (案)

令和6年4月1日～令和7年3月31日

合算

(単位：円)

	42,000,000	42,000,000				0	42,000,000
	9,000,000	9,000,000				0	9,000,000
	2,600,000	2,600,000				0	2,600,000
	700,000	700,000				0	700,000
	1,300,000	1,300,000				0	1,300,000
	650,000	650,000				0	650,000
	250,000	250,000				0	250,000
	350,000	350,000				0	350,000
	130,000	130,000				0	130,000
	1,100,000	1,100,000				0	1,100,000
	6,000,000	6,000,000				0	6,000,000
	1,000,000	1,000,000				0	1,000,000
	2,300,000	2,300,000				0	2,300,000
	1,300,000	1,300,000				0	1,300,000
	350,000	350,000				0	350,000
	50,000	50,000				0	50,000
	300,000	300,000				0	300,000
	69,380,000	69,380,000					69,380,000
10,000,000	69,380,000	109,866,000	11,111,000	10,588,320	4,591,000	26,290,320	136,156,320
	5,410,000	5,410,000				0	5,410,000
	3,970,000	3,970,000				0	3,970,000
	2,620,000	2,620,000				0	2,620,000
0	12,000,000	12,000,000	0	0	0	0	12,000,000
		0				0	0
	15,000,000	15,000,000				0	15,000,000
		0				0	0
		0				0	0
0	15,000,000	15,000,000	0	0	0	0	15,000,000
	1,000,000	1,000,000				0	1,000,000
	2,000,000	2,000,000				0	2,000,000
		0				0	0
		0				0	0
0	3,000,000	3,000,000	0	0	0	0	3,000,000
	714,000	714,000	100,000	139,000	90,000	329,000	1,043,000
△ 10,000,000	12,866,000	0	0	0	0	0	0

